

2018秋期 アイテック総合案内 IT技術者を総合的にサポート



目次

アイテックのご紹介	1	
アイテックの学習方法	3	
新人研修 / 転換教育	5	
IT基礎 通信教育	6	IT教育
PCI DSS	7	
セキュリティエンジニア養成講座	9	
オンサイトセミナー	11	
情報処理技術者試験について	13	
出題範囲	14	
アイテックの情報処理試験対策	15	
情報処理技術者試験対策（書籍）	16	
情報処理技術者試験対策（通信教育）	17	
専門実践教育訓練による教育訓練給付金制度	19	
情報処理技術者試験対策（合格ゼミ）	21	情報処理技術者試験対策
合格ゼミ 助成金について	22	
情報処理技術者試験対策（公開模試）	23	
情報処理技術者試験対策（本試験サービス）	24	
ITパスポート【IP】	25	
情報セキュリティマネジメント【SG】	26	
基本情報技術者【FE】	27	
基本情報技術者 午前免除対策【FE】	29	
応用情報技術者【AP】	31	
情報処理安全確保支援士【SC】	33	
ネットワークスペシャリスト【NW】	35	
ITストラテジスト【ST】	37	
システムアーキテクト【SA】	39	
ITサービスマネージャ【SM】	41	
PMP®（プロジェクトマネジメント）	45	PMP®・BA・ITIL
BA（ビジネスアナリシス）	50	
実践力強化ゼミ	51	
PRINCE2®	52	
アジャイル	53	
ITIL®	55	
ITIL®上位資格	57	
お申込み/お問い合わせ	59	
会社概要	60	

アイテックのご紹介

アイテックが選ばれる理由

アイテックはこれからの社会を担うIT人財の育成を通じて社会の発展に貢献します。

1983年（昭和58年）以来、35年以上にわたりIT人財育成の専門事業者として、延べ約8,000団体、90万人の法人企業様にご利用いただいております。

理由①

1983年創立以来の
教育ノウハウ

理由②

高校から企業まで
多くの団体導入実績

理由③

教育フォーラムは
延べ150回以上開催

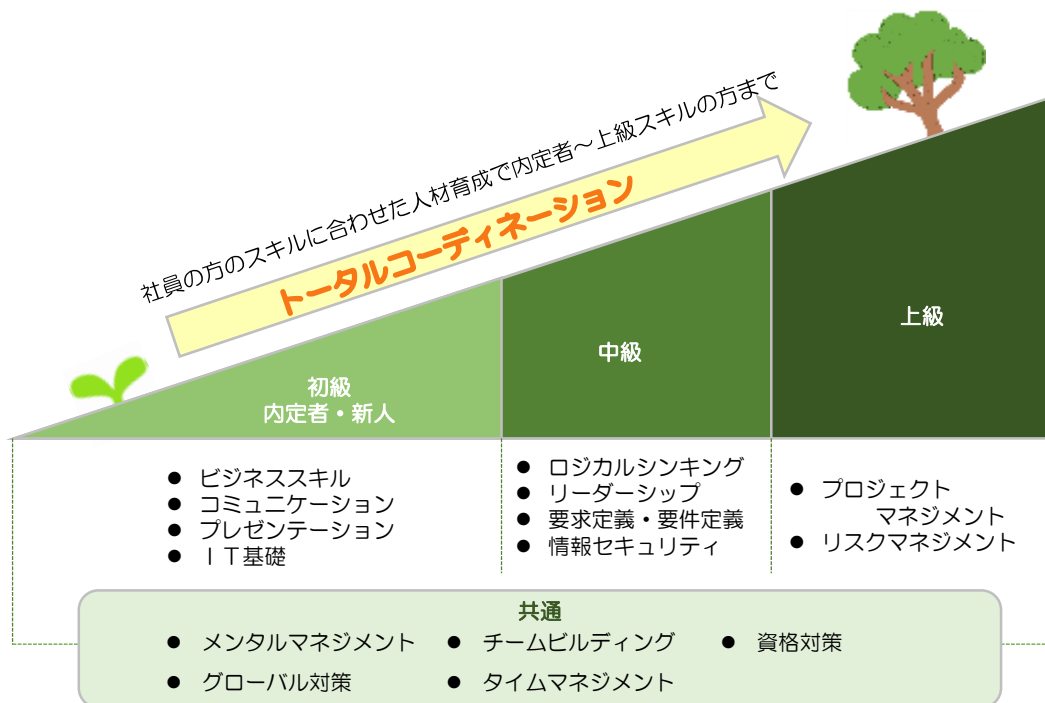
理由④

20,000問以上の
保有問題数

1983年に国内の民間事業者として初めて情報処理技術者向けの国家試験「情報処理技術者試験」のための教育サービスを開始しました。以来、この分野でのトップランナーとして試験対策通信講座の提供、テキストの出版を事業の核としつつ、お客様のご要望にお応えするために技術知識、マネジメント、ヒューマンスキルへと教育分野を拡大し、IT人財育成をトータルにサポートする専門事業者として発展してまいりました。

人財教育×アイテック

豊富な教育サービス（書籍・eラーニング・模試・セミナー）を持っているアイテックだからこそ、内定者～上級スキルの方までワンストップでの人財教育が可能です。アイテックが貴社の社員教育をトータルコーディネートいたします！！



～ こんなお悩みを抱えていませんか？ ～

- ・ 入社後、新入社員のモチベーションを保ち、会社に着実に定着させたい。
- ・ 会社の思う現場と実際の現場の状況が一致しているのか不安。
- ・ 社員に今必要なスキルを知りたい。
- ・ チーム力を高めて作業効率を上げたい。

⇒ 思い当たることがありましたら、一度アイテックへお問い合わせください！

アイテックのご紹介

種類豊富な書籍

1994年初版以来、17版累計出荷部数20万部を超える「コンピュータシステムの基礎」をはじめ、問題集などの定期刊行書籍など豊富な教材を数多く取り揃えています。
ここ最近では、絵や図などを多く入れ、さらに分かりやすくなった「わかりやすい！IT基礎入門」など近年身近になっているITについて、未経験者でも入りやすい書籍も刊行しています。



コンピュータ システムの基礎 第17版

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：4,000円



わかりやすい！ IT基礎入門 第2版

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：1,800円

幅広いIT資格に対応

アイテックでは、情報処理技術者試験をはじめ、PMP®・ITIL®などの各種IT資格・試験の対策に対応しております。皆さまのスキルアップを幅広くサポートいたします。

Project Management Professional (PMP)®・Certified Associate in Project Management (CAPM)®・PMBOK®Guideはプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

ITパスポート	情報セキュリティ マネジメント	基本情報技術者	応用情報技術者
ITストラテジスト	システム アーキテクト	プロジェクト マネージャ	ネットワーク スペシャリスト
データベース スペシャリスト	エンベデッドシステム スペシャリスト	情報処理 安全確保支援士	ITサービス マネージャ
システム監査 技術者	PMP®	ITIL®	ビジネスアナリシス
LPIC			

アイテックの学習方法

自分に合った学習方法が選べる

アイテックでは、学習手段として、書籍・eラーニング・模擬試験・セミナーをご用意しております。また、これらの学習教材をブレンドし、コースとして提供しております。クラウドコンピューティング・グローバル化など、時代が求めるIT人材の様々な育成ニーズに対応し、客観的な現状分析に基づく研修計画と、実施効果の定量的な把握が可能なPDCAサイクルに基づくアイテック独自の人財育成サービスを提供します。

学習サイト『Learnius』について

学習サイト『Learnius（ラーニアス）』は、学習サポート機能を多数備えており、学習者はもちろん、教育担当者様のサポートも行っております。

- **学習質問を利用して不明点を解決**
学習を進める上での疑問点や不明点、学習質問について講師へ質問が可能です。
- **不正解問題のみを抽出して繰り返しチャレンジ**
不正解問題のみを残数として表示する不正解チャレンジボタンを用意。また、不正解問題の一覧表示が可能です。
- **電子書籍の提供が署名PDFへ変更になり、ダウンロード可能に**
電子書籍をダウンロードして持ち歩きたいというご要望にお応えし、署名PDFへ変更いたしました。これにより、スマホやPCへのダウンロードが可能に。
（基本情報技術者 午前免除突破コースは除く）
- **未実施項目や学習進捗状況を一目で確認可能**
課題の提出し忘れがないか簡単にチェック可能です。また、教育ご担当者様向けの学習進捗の確認用ページもご用意しております。

アイテックコンテンツの提供と自走式eラーニングの提供

▶ コンテンツ提供

① 20,000問以上の問題数

アイテックでは20,000問を超える問題コンテンツを保有しており、お客様独自で実施される社員向けテストや特定分野の知識強化用に、確認問題やテスト問題をご提供。

② 共通キャリア・スキルフレームワークに対応

情報処理技術者試験の問題は、共通キャリア・スキルフレームワーク（ITスキル標準の参照モデル）に対応しており、知識確認や習得のために大変有効に活用することができます。

③ 解説も自社で作成

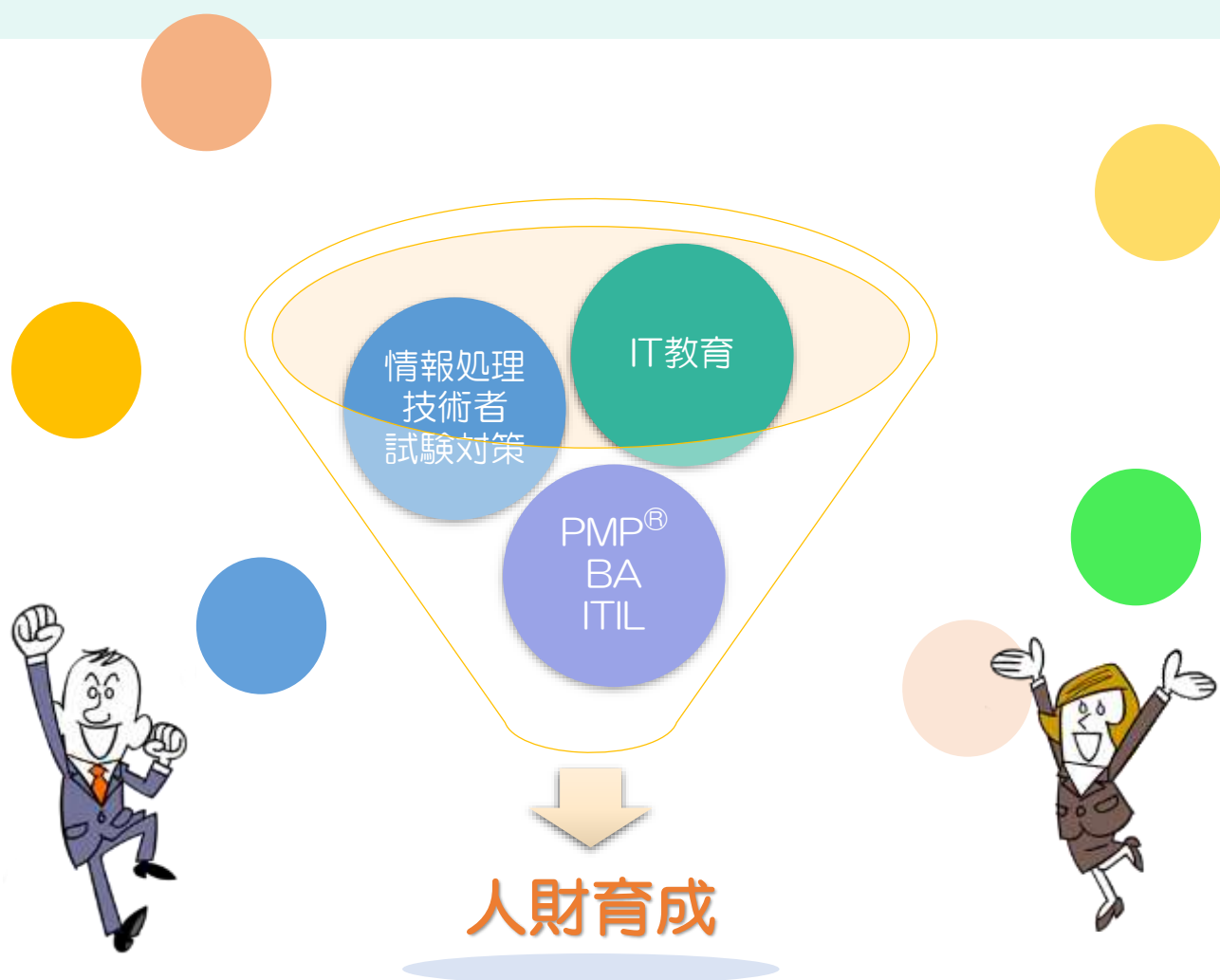
アイテックでは解説も自社で作成しており、知識修得や定着用の教材としてコンテンツをご利用頂いている多くの企業様で解説も併せてご利用頂いております。

▶ 自走式eラーニング提供

学習サイト『Learnius』上に貴社独自のコンテンツを掲載することも可能です。掲載問題を変更すれば、内定者教育から入社後の教育まで1つのアカウントで学習し続けられるので、幅広い分野でご利用いただいております。

※お客様独自の企画として問題コンテンツのご利用やeラーニングのご利用を検討される際には、ぜひご相談ください。

IT教育



新人研修 / 転換教育

IT基礎 通信教育

PCI DSS

セキュリティエンジニア養成講座

オンサイトセミナー

新人研修/転換教育



法人企業様での新人研修、情報処理技術者試験対策、その他ヒューマンスキル講座など
ご要望に応じてアレンジいたします。下記講座は集合研修でのご提供となります。

情報処理技術者試験	1. 基本情報技術者試験対策
	1) 午前試験対策講座（1日間～）
	2) 午後試験対策講座（1日間～）
	3) 言語対策講座（1日間～）＊C言語・Java言語他対応
	2. 応用情報技術者試験対策
	1) 午前試験対策講座（1日間～）
	2) 午後試験対策講座（1日間～）
IT基礎	1. コンピュータシステム基礎講座（1日間～）
	2. プログラミング基礎（5日間～）＊C言語・Java他
	3. ソフトウェア開発プロセス基礎講座（2日間～）
システム開発基礎	1. データベース基礎講座（2日間～）
	2. ネットワーク基礎講座（2日間～）
	3. セキュリティ基礎講座（2日間～）
	4. アプリケーション開発基礎講座（3日間～）
	5. アルゴリズム基礎講座（5日間～）
	6.オブジェクト指向設計講座（5日間～）
システム開発演習	1. システム開発構築演習（10日間～）＊開発演習キット
	2. 組み込み基礎・演習（10日間～）
パーソナルスキル	1. 新入社員のためのロジカル・トレーニング
	1) ロジカルシンキング講座（1日間～）
	2) ロジカルライティング講座（1日間～）
	2. 新入社員のためのMS-Office（Word・Excel・PowerPoint・Access）
	1) 基礎講座（1日間～）
	2) 応用講座（1日間～）
	3. 新入社員のための効果的なコミュニケーション
	1) 社会人基礎力養成講座（1日間～）
	2) ビジネスマナー（1日間～）
	4. 新入社員のためのプレゼンテーション技法
	1) 概論、設計プロセス、演習（1日間～）
	5. PWA-プロジェクト・ワーク・アビリティー段取りカプログラム
	1) 概論、演習（1日間～）

※内定者教育カタログをご用意しております。お気軽にお問合せくださいませ

IT基礎 通信教育

講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎17版」(教材付)

コンピュータシステムの基礎を
動画でしっかり無理なく
学習させたい方

講義動画が付いているので、
コンピュータシステムの基礎の
ポイントを無理なく学習でき、
自己学習のつまずきを防ぎます。

受講期間

標準6か月

受講開始 随時開講

学習のポイント 

- ① 講義形式の動画
- ② 内定者・新人研修で人気の
戸室佳代子講師
- ③ 1動画10分以内の構成で
スキマ時間に学習できる

23,000円(税別)



書籍



動画



WEBテスト

章立て	学習内容	章末問題数
第1章	コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム	5問
第2章	入出力装置	5問
第3章	記憶装置	5問
第4章	中央処理装置	5問
第5章	オペレーティングシステム	5問
第6章	情報処理技術の基礎と理論	5問
第7章	ファイル編成とデータベース	5問
第8章	通信ネットワークシステム	5問
第9章	情報セキュリティ	5問
第10章	情報システムとRASIS	5問
第11章	情報システムの開発	5問
理解度確認テスト		50問

コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎WEBコース(WEB確認テスト付)

コンピュータシステムの基礎を
動画でしっかり無理なく
学習させたい方

コンピュータシステムの基礎に加え、
アルゴリズムの基礎と、
各ワークブックが付いています。
IT人材としての基礎を確実に
学習させたい方にオススメです。

受講期間

標準6か月

受講開始 随時開講

学習のポイント 

- ① 必須課題つきで学習を計画的
に進められる
- ② WEB演習とワークブックで
知識の定着を測れる。

23,000円(税別)



書籍



ワークブック



WEBテスト

提供方法	教材名
WEB	事前知識確認テスト ※必須課題
書籍	コンピュータシステムの基礎 第17版
書籍	コンピュータシステムの基礎 ワークブック 第17版
WEB	コンピュータシステムの基礎 確認テスト 全3回 ※必須課題
書籍	アルゴリズムの基礎 第2版(解答・解説付)
書籍	新版アルゴリズムの基礎 第2版 ワークブック
WEB	アルゴリズム確認テスト 1回 ※必須課題
WEB	コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎 総まとめテスト ※必須課題

※WEBを使わない通信教育もご用意しております。

価格 25,000円(税別)

PCI DSS

● PCI DSSとは

PCI DSS（PCIデータセキュリティ基準）とは、国際カードブランド5社（American Express, Discover, JCB, MasterCard, VISA）が定めた、カード会社、加盟店、その他関連事業者を対象としたカードデータのためのセキュリティ基準です。

各カードブランドはそれぞれ独自のセキュリティ基準と準拠プログラムを制定していたため、加盟店はそれぞれに準拠し監査を受けるという負担が生じていました。そこで加盟店側の効率を考慮し、カードブランドが連携し、共通のセキュリティ基準の制定に至りました。

米国では法制化されている州も複数あり、日本でもカードブランドや監督行政機関が、安全なカードデータの取り扱いを目的に普及を推進しております。

2013～2018年におけるPCIデータセキュリティ基準（PCI DSS）を取り巻く状況

一般社団法人日本クレジット協会（経済産業大臣が指定する認定割賦販売協会）が下記のとおり各業界にPCI DSSの準拠を要請しております。

- 2018年3月までに大半の国内クレジットカード会社の準拠
- 2018年3月までに一定規模を持つクレジットカード加盟店の準拠
- 全てのクレジットカード決済代行会社の準拠

● PCI DSS 認定のメリット

PCI DSS準拠により、企業価値（信用、ブランド）の向上はもちろんのこと、これまでの個人情報保護制度と違い、より具体的にセキュリティポリシーを定義されることにより、現実的にハッカーやクラッカー等による様々な不正アクセスからお客様のサイトを保護しサイトの改ざんや悪用、情報盗用などのリスクを低減します。

また、PCI DSSを推進する国際カードブランドのいくつかは、加盟店等からカードに関する情報が流出して不正使用された場合、その加盟店がPCI DSSに準拠していれば、その損害が免責されることがあるとしています。

◎技術者の教育が急務です！

- ・ カード会社様のシステム開発、運用のご担当者
- ・ カード加盟店様のシステム開発、運用のご担当者
- ・ カードシステムに関わるSI事業者様、運用事業者の担当者様
- ・ コンサルティング会社のご担当者様

● PCI DSS 認定取得について

PCIDSSの具体的な対応方法は、カード情報の取扱い形態や規模によって、訪問審査、サイトスキャン、自己問診の3つの方法があり、カード情報の取扱い規模や事業形態によって、複数を実施する必要があります。

いずれの方法でも、規定された12の「要件」に準拠していることと適切な運営が求められます。

PCI DSS

PCI DSS 教育トレーニング 第2版



国内初、業界初
PCI DSSを学習できる
eラーニングコースをご用意

PCI DSSとは、クレジットカード業界初のセキュリティ基準です。金融業、流通業、通信/メディア/公共機関、製造業等、幅広い企業のPCI DSS順守の対応が想定されます。アイテックでは、国内初となるPCI DSSの概念と要件をeラーニングで学習できるコースをご用意。

受講期間

随時開講 6か月

92,000円（税別）

PCI DSSの概念と要件を理解する!!



PCI DSS Requirements and Security Assessment Procedures v3.2』要件の前文を含め、全12要件の概要、各要件を満たすシステム条件や文書化要求などポイントが整理されており、要件を理解しながら準備・適切な運営の維持を可能にします。

幅広い業界で多くのPCI DSS監査実績を持つiCMS社QSAの監修により、PCI DSS要件の目的を把握し、確実な準備と適切な運営へのガイドとなる実用的な教材をWEBで学習します。

＜監修＞国際マネジメントシステム認証機構 (iCMS) 代表 取締役社長、
PCI DSS QSA監査員 上野 洋一

コース受講の目的

- ・PCI DSSの概念と要件を理解して、自社ビジネスに最適な準備の仕方、運営を行えるようにする。
- ・PCI DSS要件の概略を学び、QSA同等の知識を目指す。

コース受講の特長

PCI SSC(米国PCIセキュリティ基準審議会)が提供するQSAトレーニングの資料や各種セキュリティスタンダード等を参考にした、監査実績多数の監査員(QSAs)監修による実用的な教材です。

こんな方にオススメ

- ・PCI DSS準備検討・準備中、準備中の方
- ・コンサルの方
- ・ITご担当者の方

各パートのレッスン時間と学習目安時間

出題問題数
100問以上



セキュリティエンジニア養成講座

エンジニアに求められるセキュリティスキル

情報セキュリティ人材の不足が叫ばれる中、高いスキルと実行力・判断力を持った人材の育成は急務となっています。

- ▶ セキュリティが分かる人材が社内にはいない
- ▶ セキュリティ担当者になって何をどうやって勉強したらよいかわからない
- ▶ 余分なコストと時間をかけないで、実行力のあるスキルを身に付けたい

セキュリティに関するスキル習得でお悩みの方にセキュリティエンジニア養成講座をおすすめします。

セキュリティエンジニア養成講座とは

GSXが開講しているEC-Council認定の情報セキュリティトレーニングコースです。世界に数ある教育コースの中でも、極めて実践的であり、即戦力となる人材を短期間に育て上げるコースとして、既に145ヶ国を超える国々で提供され、20万人を超える有資格者が米国国防総省や国家安全保障局をはじめ、世界の重要システムを防衛しています。本講座では、セキュリティの専門家（日本人講師）による日本語化コンテンツを利用し、最新のセキュリティ事情を加味し、網羅的かつ体系的に実践的な技術を習得できます。

講座の特長

▶ 集中講義

講師は全員、サイバーセキュリティに特化した実績ある現役プロハッカーを人選。資格保有、複数大学での講師経験者等、経験豊富なハッカーが講師を担当します。

▶ 仮想環境 iLabs

セキュリティの学習環境は気を付けないと、攻撃者に利用されてしまうことがあります（例えば、攻撃の踏み台として使われることがあります）。iLabs は、この様な「知らないうちに加害者になってしまう」等の心配なくご利用頂けます。

▶ 実践演習

先端のラボ環境で各種ツールを利用して、実際に設定や対策の効果を体験として学ぶことができます。受講後も仮想環境へは6ヶ月間のアクセスが可能で、スキル習得のための実践的な演習を会社、自宅で行えます。（※英語コンテンツ）

▶ 認定試験

コース修了条件を満たし、受講開始後1年以内に認定試験を受験、70%以上の正答率でグローバル資格であるEC-Councilの認定資格（CND,CEH）を得ることができます。

CND, CEHとは



CND（認定ネットワークディフェンダー）

ネットワークトラフィック、パフォーマンス、利用率、ネットワークポリシー、システムの設置場所、セキュリティポリシーなどに精通しているネットワーク技術者が、ITセキュリティインシデントの初期段階からセキュリティに関する“**防御、検出、対応**”ができれば、事態の悪化を最小限にすることができ、ネットワークの構築や再構築時にも潜在的なリスクを排除することができます。



CEH（認定ホワイトハッカー）

CEHは、最新のセキュリティ脅威、高度の攻撃ベクトルと、最新のハッキングの技術、手法、ツール、巧みな技、情報セキュリティ対策のリアルタイムでの実演／実用に重点を置いた、エシカル・ハッキング／情報システム・セキュリティ監査の統合型プログラムです。「現実の攻撃手法」を体系的に学んで頂くことで、ホワイトハッカーとして「攻撃者視点」の判断力を習得し、効果的な防御に活かすことができます。

セキュリティエンジニア養成講座

CND（認定ネットワークディフェンダー）

ネットワーク技術者からネットワークセキュリティ技術者へスキルアップ

本講座は、「予測可能な防御スキル」「事後対応の方法」「インシデントに対する適応的対応」の3つの観点からのアプローチで、ネットワークセキュリティ技術者に求められるスキルの習得を支援いたします。

受講期間

5日間（月～金曜日）または3日間（水～金曜日）
10：00～18：00

コース内容

5日の座学およびテキスト、演習環境iLabsのID（6か月間有効）、認定資格試験（受講開始後1年以内に受験が必要）パウチャ

CNDコース参加要件

- ①ネットワークの概念について基礎的な知識を有していること（ネットワークエンジニアとして2～3年程度の経験）
- ②Cisco CCDAまたはCCN、CompTIA Network+またはSecurity+, IPA ネットワークスペシャリストの資格保有者または同等のスキル保有者

受講費用（税別）：398,000円

学習内容

コンピュータネットワークと防御の基礎
ネットワークセキュリティの脅威、脆弱性、攻撃
ネットワークセキュリティのコントロール、プロトコル、デバイス
ネットワークセキュリティポリシーのデザインと実装
物理セキュリティ
ホストセキュリティ
ファイヤーウォールの安全な構成と管理
IDSの安全な構成と管理
VPNの安全な構成と管理
無線ネットワークの防御
ネットワークトラフィックのモニタリングと分析
ネットワークリスクと脆弱性の管理
データのバックアップとリカバリ
ネットワークインシデント対応と管理

CEH（認定ホワイトハッカー）

「攻撃者視点」で自社を守るホワイトハッカーを育成

最新のセキュリティ脅威、高度な攻撃手法と、最新のハッキングの技術、ツールや手口を学ぶことができます。

「現実の攻撃手法」を体系的に学ぶことで、ホワイトハッカーとして「攻撃者視点」の判断力を習得し、効果的な防御に活かすことができます。

受講期間

5日間（月曜日から金曜日） 10：00～18：00

コース内容

5日の座学およびテキスト、演習環境iLabsのID（6か月間有効）、認定資格試験（受講開始後1年以内に受験が必要）パウチャ

CEHコース受講要件

下記の内容が理解できれば問題ありません（予習推奨）

- 1) CCNAレベルのネットワークに関する内容
- 2) LPIC Level1程度のLinuxに関する内容
- 3) 企業で導入されているFirewallなど
ネットワーク・セキュリティ機器の構成
- 4) 下記ツールの使い方
 - Wireshark や tcpdump
 - nmap
 - ローカルプロキシ（Burp Suite、Fiddler、Owasp Zed Attack Proxy）

受講費用（税別）：498,000円

学習内容

ホワイトハッキングの紹介
フットプリンティングと調査
ネットワークの診断
列挙
システムハッキング
マルウェアの脅威
スニффイング
ソーシャル・エンジニアリング
サービス拒否（DoS）
セッションハイジャック
Webサーバのハッキング
Webアプリケーションのハッキング
SQLインジェクション
ワイヤレスネットワークのハッキング
モバイルプラットフォームのハッキング
IDS、ファイアウォールハニーボットの回避
クラウド・コンピューティング
暗号技術

オンサイトセミナー

● ITスキルやビジネススキル、試験対策など幅広い分野で実施

アイテックでは、パッケージセミナーの他、企業様に合わせたオンサイトセミナーも開催しております。試験対策はもちろん、ビジネススキルや、メンタルマネジメント、今話題のタイムマネジメントなど、幅広い経験を持つ講師が揃うアイテックだからこそ、豊富な研修のご提供が可能です。ぜひ御社のお悩みをご相談ください。

実施コース例

■ビジネススキル・ヒューマン系研修

生産性向上
- 生産性を上げるタイムマネジメント研修（新人・若手・管理職向け） - 結果の出る会議研修（参加者・ファシリテータ向け・実践） - 伝達コミュニケーション研修 - ロジカルライティング研修（初級編・指導力強化編）
マネジメント力強化
- SEのためのチームマネジメント研修 - リーダーシップとマネジメント研修 - 部下との対話と目標管理研修 - 女性リーダーのためのマネジメント研修
顧客ビジネス理解
- 顧客の課題を解決するビジネスアナリシス実践 - 顧客の問題解決のためのロジカル思考強化研修 - OJTによるメンバー育成研修 - 会計の基礎研修
営業力強化
- SEのための営業力（ビジネスマインド）強化研修 - 人間関係を強化する アサーティブ研修 - 理系脳のための 顧客を怒らせない会議術 - 相手の心を動かすプレゼンストーリーの作り方研修
ダイバーシティ&シニア
- 女性活躍推進研修 - グローバルビジネスコミュニケーション研修 - シニア社員向け キャリアプラン研修 - シニア社員向け 後進の指導・育成研修
セルフモチベーション
- 逆境力・折れない心の育て方 レジリエンス研修 - キャリアデザイン研修 - マインドマップセルフコーチング研修 「人生100年時代」の働き方を考える研修

■テクノロジー系研修

基礎理論
- コンピュータシステムの基礎研修 - アルゴリズム基礎研修 - プログラミング基礎研修 - オブジェクト指向とUML研修
コンピュータシステム
- Linux基礎研修 - Windows基礎研修 - LPIC1・2試験対策 - 性能の要求分析と設計研修 - 信頼性の要求分析と設計研修
技術要素
- データベースの基礎研修 - SQL入門研修 - ネットワークの基礎研修 - ネットワークサーバ構築研修 - 情報セキュリティの基礎研修
開発技術
- 要件定義研修 - 非機能要件定義研修 - 設計技法研修 - テスト技法研修
業界動向理解
- SEのための人工知能活用 - IoTを活用した新規事業の創出

※ビジネス・ヒューマン系、テクノロジー系とも、上記コースは一例です。お客様の課題に沿って研修内容を企画・カスタマイズいたしますので担当営業までご相談ください。

オンサイトセミナー実施例

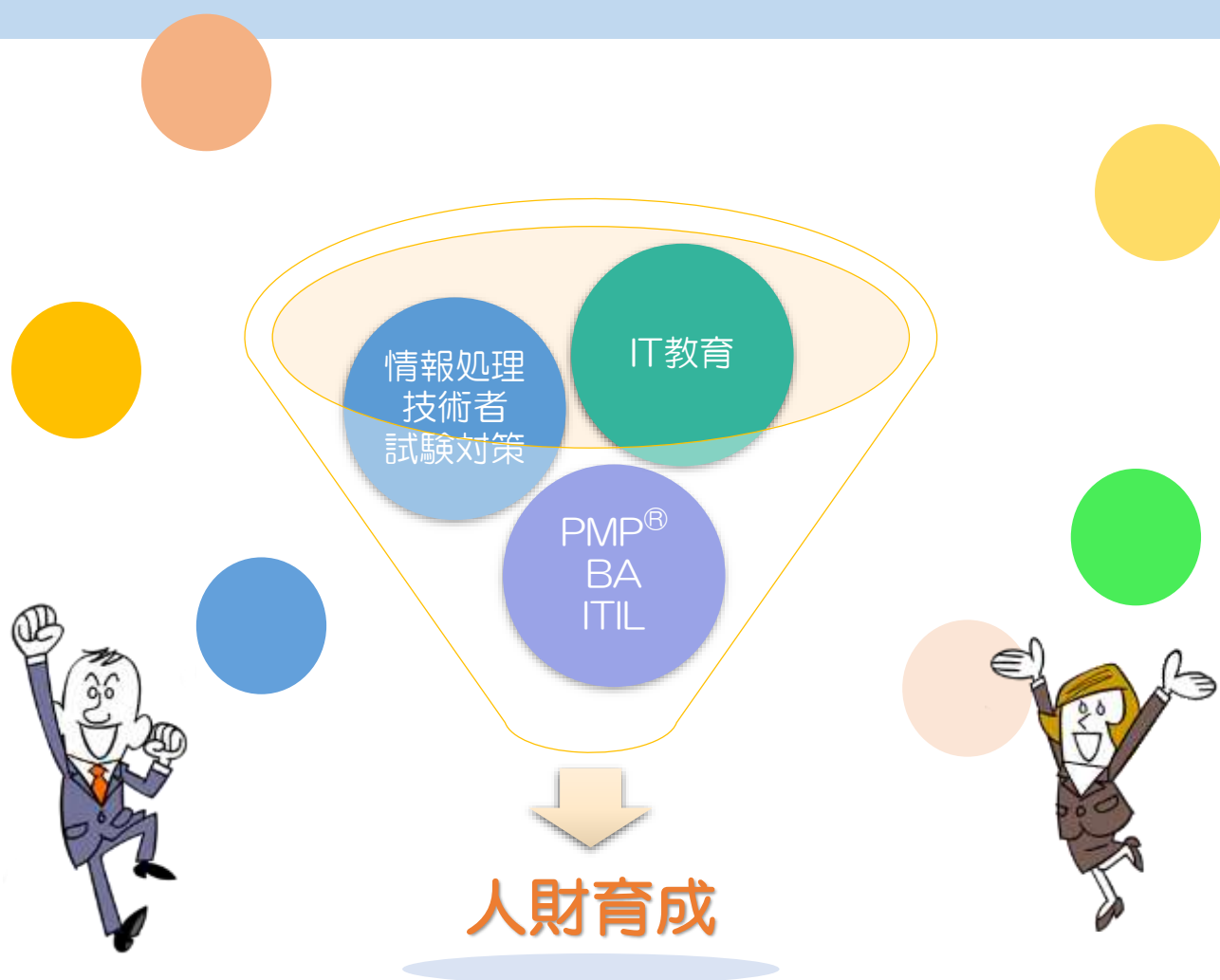
例① 事務部門向け研修

研修内容	日数
学ぶ力研修	1日
何のために学ぶのか？理解・納得して研修に臨む	
マインドセット研修	1日
学生から社会人への意識・行動転換をうながす	
Word基礎	0.5日
Excel基礎	1.5日
仕事の進め方研修	1日
アサーティブ研修	1日
ビジネスマナー研修	2日
文書作成研修	1日
伝える技術向上研修	1日

例② 初学者向け ITスキル研修

研修内容	A社	B社
ヒューマン・パーソナルスキル	3日	-
マナー、コミュニケーション、文章作成など		
IT基礎	6日	3日
アルゴリズム基礎	4日	2日
システム開発の基礎		1日
マネジメント・ストラテジ系基礎		-
技術補足		-
基盤技術		-
プログラミング基礎	20日	24日
システム開発演習	27日	13日

情報処理技術者試験



情報処理技術者試験とは
アイテックの情報処理技術者試験対策
ITパスポート (IP)
情報セキュリティマネジメント (SG)
基本情報技術者 (FE)
基本情報技術者 午前免除対策 (FE)

応用情報技術者試験 (AP)
情報処理安全確保支援士 (SC)
ネットワークスペシャリスト (NW)
ITストラテジスト (ST)
システムアーキテクト (SA)
ITサービスマネージャ (SM)

情報処理技術者試験について

● 情報処理技術者試験とは

情報処理技術者試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験です。

情報システムを構築・運用する「技術者」から情報システムを利用する「エンドユーザ（利用者）」まで、ITに関係するすべての人に活用いただける試験として実施しています。

特定の製品やソフトウェアに関する試験ではなく、情報技術の背景として知るべき原理や基礎となる知識・技能について、幅広く総合的に評価しています。

● 試験のメリット

➤ 評価指標として

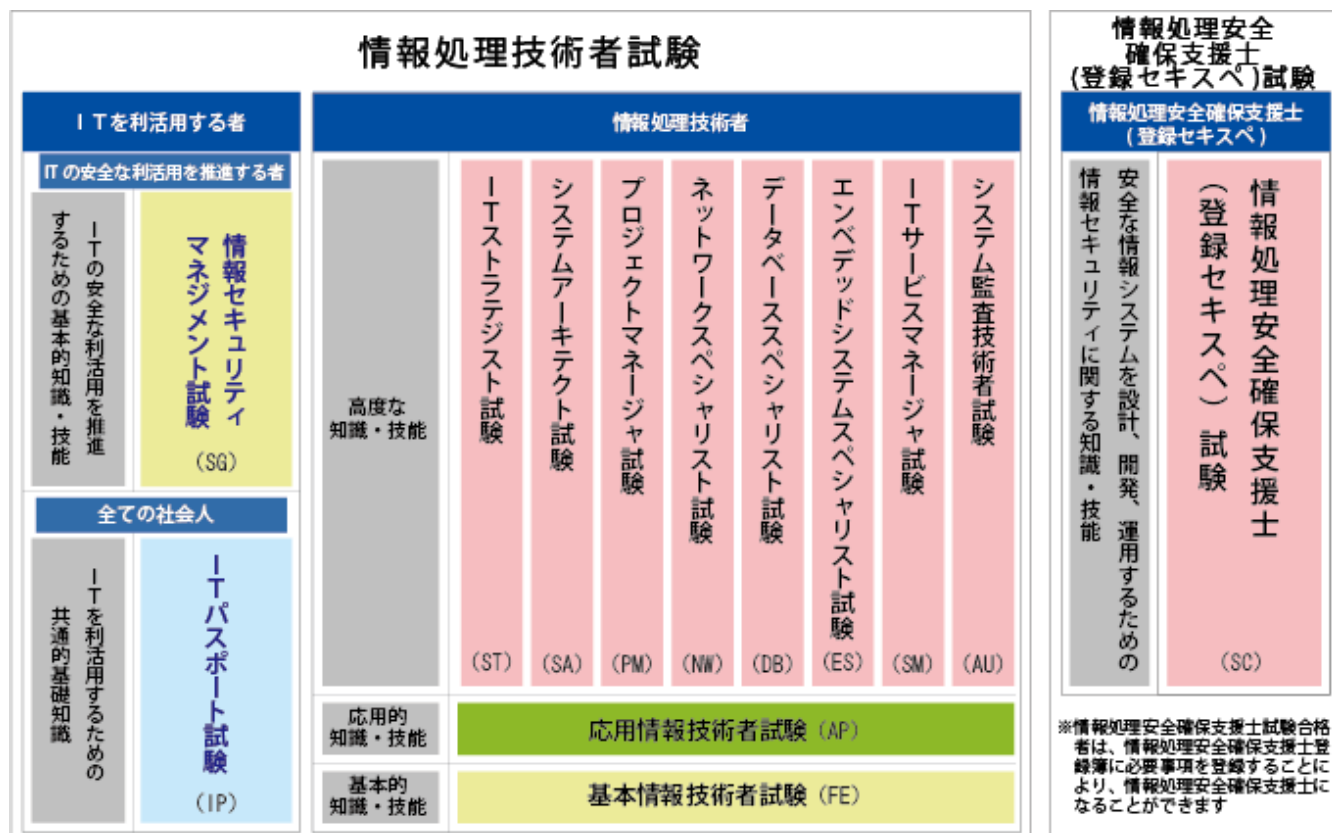
創設以来累計で、延べ応募者数1,897万人超、延べ合格者数247万人超の大規模な国家試験であり、個人・組織のITに関する知識レベル・技術力の共通的・客観的な評価指標として幅広く認知・活用されています。

➤ ITエンジニアの育成

IT現場の第一線で活躍されている専門家や、大学・研究所など高等教育機関に所属されている専門家約400名からなる試験委員が試験問題を作成しており、教育的かつ実践的な試験内容になっています。IT業界で標準的な考え方・手法を試験から学び、品質向上や業務改革・改善等、実務で活かすことができます。また、情報技術の原理や基礎となる知識・技術を学ぶことで、これに基づく新たな技術・手法を理解しやすくなり、技術の発展や多様化に適用できるIT人材を育てます。

● 試験種別

対象者別（IT利活用者・ITエンジニア）、レベル別（エントリ・基本・応用・高度）、専門別（9区分）に試験体系が構築されています。下位の試験区分の合格を足掛かりに、より上位の試験区分を目指すことで、自身のスキルを一歩ずつ向上させることが可能です。



出題範囲

試験区分別出題分野一覧表

試験区分 出題分野				I T パス ポート 試験	情 報 セ キュ リ ティ マ ネ ジ メ ン ト 試 験	基 本 情 報 技 術 者 試 験	応 用 情 報 技 術 者 試 験	高度試験・支援士試験									
								午前Ⅰ （共通知識）	午前Ⅱ（専門知識）								情報 処理 安全 確保 支援 士 試 験
									I T ス トラ テ ジ ス ト 試 験	シ ス テ ム ア ー キ テ ク ト 試 験	プ ロ ジ エ ク ト マ ネ ー ジ ャ 試 験	ネ ッ ト ワ ー ク ス ペ シ ャ リ ス ト 試 験	デ ー タ ベ ー ス ス ペ シ ャ リ ス ト 試 験	エン ベ デ ッ ド シ ス テ ム ス ペ シ ャ リ ス ト 試 験	I T サ ー ビ ス マ ネ ー ジ ャ 試 験	シ ス テ ム 監 査 技 術 者 試 験	
分野	大分類		中分類														
テクノ ロジ 系	1	基礎理論	1	基礎理論													
			2	アルゴリズムとプログラミング													
	2	コンピュータ システム	3	コンピュータ構成要素													
			4	システム構成要素		○ 2											
			5	ソフトウェア													
			6	ハードウェア													
	3	技術要素	7	ヒューマンインタフェース													
			8	マルチメディア													
			9	データベース		○ 2											
			10	ネットワーク		○ 2											
			11	セキュリティ		◎ 2											
4	開発技術	12	システム開発技術	○ 1		○ 2	○ 3	○ 3									
		13	ソフトウェア開発管理技術														
マネ ジ メ ン ト 系	5	プロジェクト マネジメント	14	プロジェクトマネジメント		○ 2											
	6	サービスマネ ジメント	15	サービスマネジメント		○ 2											
			16	システム監査		○ 2											
スト ラ テ ジ 系	7	システム戦略	17	システム戦略		○ 2											
			18	システム企画		○ 2											
	8	経営戦略	19	経営戦略マネジメント													
			20	技術戦略マネジメント													
			21	ビジネスインダストリ													
	9	企業と法務	22	企業活動		○ 2											
			23	法務		◎ 2											

注記1 ○は出題範囲であることを、◎は出題範囲のうちの重点分野であることを表す。

注記2 1, 2, 3, 4 は技術レベルを表し、4 が最も高度で、上位は下位を包含する。

アイテックの情報処理試験対策

35年以上の豊富な経験と情報で学習をサポート

アイテックの情報処理試験対策が選ばれる理由

理由①
徹底した問題分析

理由②
長年積み上げた
ノウハウ

理由③
全試験種別に対応

理由① 徹底した問題分析

教材の問題選定に当たって、アイテックが収集・蓄積し、独自に集計した16,000問を超える本試験問題の詳細データを徹底的に分析。その結果から本試験の出題傾向を予想し、常に効率よく得点に結びつく学習内容を提供しています。

理由② 長年積み上げたノウハウ

情報処理技術者試験対策のフロンティア企業として、資格試験対策特有の解法テクニックや試験のノウハウを長年積み上げています。試験対策のプロ講師が長年積み重ねたノウハウに触れられるのはアイテックだけです。

理由③ 全試験種別に対応

ITパスポートからスペシャリストまで、情報処理技術者の全試験区分に対応しているので、IT技術の初学者から、キャリアアップを目指す方まであらゆるニーズに対応いたします。新人時代から同じ学習スタイルで長く学習をしていただくことができます。



法人向けサービス

教育担当者様向けに、eラーニングの学習管理機能と模試結果の比較分析レポート（i-repo）をご用意しております。法人企業様においては、独自のカリキュラムやコンテンツ構成などに柔軟に対応いたしますので、お気軽にお声がけください。管理者様には受講生一人一人の学習進捗が分かりやすく、受講生にはよりやりがいをもって学習し、合格を無理なく目指していただけます。

豊富な学習コンテンツ

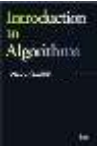
アイテックでは、どんな方にも明確な目標とよりやりがいをもって学習いただく為に、1つの手法にとらわれることなく、4つの学習スタイルをご提供しています。独自の専門コンテンツをベースに、書籍、セミナー、eラーニング、模試と学習のインプットからアウトプットまで豊富なコンテンツをご用意いたしました。また、これらの教材をブレンドした通信教育コースは、書籍によるインプット+eラーニングによる効率的な問題演習+総まとめとしての模擬試験と、合格に必要な教材をすべて取り揃えているので、効率よく必要な知識を習得することができます。

情報処理技術者試験対策（書籍）



アイテックの試験対策書は全種別に対応しており、直近の試験傾向をどこよりも詳細に分析し、丁寧に書き上げています。どのシリーズ本も大変好評いただいております。
本試験過去問題を解説とともにまとめた徹底解説は、具体的な解説で分かりやすいとお声を頂戴しております。

IT基礎を学ぶ



アルゴリズムの基礎

アルゴリズムの理解を深めるために、
擬似言語の流れをわかりやすく説明
刊行時期：発売中
販売価格（税別）： ワークブックセット5,000円
セットなし 3,000円



基本情報技術者 C言語対策

基本的な文法の説明から応用的な使い方、
アルゴリズムの記述の仕方、
そして実際の問題の解き方について解説
刊行時期：発売中
販売価格（税別）： 3,000円



基本情報技術者 Java言語対策

基本情報処理技術者試験の午後試験に登場する
Javaの問題を解くために必要な知識を解説
刊行時期：発売中
販売価格（税別）： 3,000円



基本情報技術者 表計算

発売中手を動かしながら理解するワークブック形式で
試験に出る関数を解説
刊行時期：販売中
価格（税別）： 2,500円



セキュリティ技術の教科書

実務にも試験対策にも役立つセキュリティ技術全般の
知識を解説
刊行時期：発売中
販売価格（税別）： 4,200円



ネットワーク技術の教科書

刊行時期：4月予定
販売価格（税別）： 4,200円

シリーズラインナップ



試験対策シリーズ

短時間で効率良く試験対策できるよう構成されたシリーズ書籍。
必須ポイントを丁寧に解説しており、基礎知識やポイントの確認に最適です。
知識を理解した後は、演習問題を解いて知識の定着を図れます。



重点対策シリーズ

午後試験対策の決定版シリーズ書籍。
苦手意識が強い午後試験を突破するための考え方、解法テクニックが身に付きます。
午後試験につながる専門知識を重点項目に絞って丁寧に解説。
資格試験ならではの解法テクニックや、受験のコツも習得できます。



本試験問題シリーズ

過去3期分の本試験問題を収録したシリーズ書籍。
正解選択肢だけでなく、間違い選択肢についても詳細な解説を確認できます。
解答用マークシートと未収録問題・解説のダウンロードサービス付き。
試験対策の総仕上げにおすすめの問題集です。



予想問題シリーズ

試験対策のプロが厳選した問題をまとめたシリーズ書籍。
「出る問題」「良い問題」を解くことで効率よく合格を目指します。
最新の傾向も踏まえた「新傾向問題」も収録。
試験対策のプロだからこそその徹底分析と出題予想で試験合格へと導く珠玉の問題集。



合格論文シリーズ

論述式試験対策に特化したシリーズ書籍。
論文の書き方でつまづいている方にとっておきのノウハウが満載され、
“楽”に論文を書く方法が身に付きます。

※ 書店店頭での販売はオンライン販売から約2週間後です
※ amazonでもお取り扱いがございます
※ 発売日程は変更となる場合がございます

情報処理技術者試験対策（通信教育）



書籍とeラーニングをブレンドしたハイブリッド学習がアイテックの通信教育です。利用者から定評のある書籍でインプット学習を行い、時間・場所問わず学習できるeラーニングで演習問題を解き力をつけていきます。フルパッケージの通信教育コースの他に、午前免除、午前のみ、午後のみ、論文のみなど、自身の知識レベルに合わせて必要な所だけを学習できるパッケージも取り揃えました。法人企業様向けに、コース内容をカスタマイズすることも可能となっております。

プレミアムコース
(FE・APのみ)

2018年4月開講
～2018年11月末まで
(最大8か月)

合格に必要な教材に加え、基礎学習教材もセットしているので、初学者の方にオススメです。

スタンダードコース

2018年4月開講
～2018年11月末まで
(最大8か月)

合格に必要な教材がセットされているので、合格基準点6割突破を目指し、効率的に学習できます。

午後対策コース

2018年6月開講
～2018年11月末まで
(最大6か月)

午前の知識がある方や、再受験者の方にオススメ。午後の試験対策に絞って重点的に学習できます。

午前Ⅰ免除コース

2018年6月開講
～2018年11月末まで
(最大6か月)

午前Ⅰ免除者や午前Ⅰの基礎知識がある方にオススメ。午前Ⅱ知識、午後知識の応用力だけを重点的に効率的よく学習できます。

午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

2018年6月開講
～2018年11月末まで
(最大6か月)

午前Ⅰ・Ⅱの知識がある方。難関とされる午後の応用力に絞って学習できるので、短期間で合格基準点6割突破を目指すことができます。

論文対策コース

2018年6月開講
～2018年11月末まで
(最大6か月)

論文に自信がないの方にオススメの論文対策だけを徹底的に行うコースです。プロ講師の添削が2回ついていきます。

プラクティスコース

2018年6月開講
～2018年11月末まで
(最大6か月)

書籍の付いていないWEB完結型コース。時間や場所を選ばずに苦手分野や知識が不足している部分を繰り返し重点的に学習できます。

宿題メール

月～金配信（祝日含む）

午前の必須問題を、毎日、登録メールアドレスに配信します。スキマ時間を利用して学習ができます。午前Ⅰ免除者向けもご用意。

・ ・ ・ eラーニング (PC・スマホ)

・ ・ ・ 書籍

・ ・ ・ 公開模試

※受講期間中であれば、随時お申込みいただけます

💡 プレミアムコース・スタンダードコース見比べ表

コース名	教材	I T 基礎	応用知識の基礎	午前対策		午後対策		公開模試
				午前Ⅰ	午前Ⅱ	午後Ⅰ	午後Ⅱ	
プレミアムコース	FE	●		●		●		●
	AP		●	●		●		●
スタンダードコース				●		●		●

17

情報処理技術者試験対策（通信教育）



通信教育の特徴

事前テスト

学習を始める前に事前テストを受けることで弱点を把握。効率的な学習につながります。

事後テスト

事前テストで把握した弱点を克服できたかどうか、学習後のテストで、理解度をしっかり確認できます。

不正解チャレンジ

テストで不正解だった問題のみを再チャレンジできます。苦手な所を絞り込んで学習できます。

計算ドリル（FEのみ）

解法に計算が必要になる問題も多く出題されます。計算ドリルを行うことで、欠かせない基礎力を養うことができます。

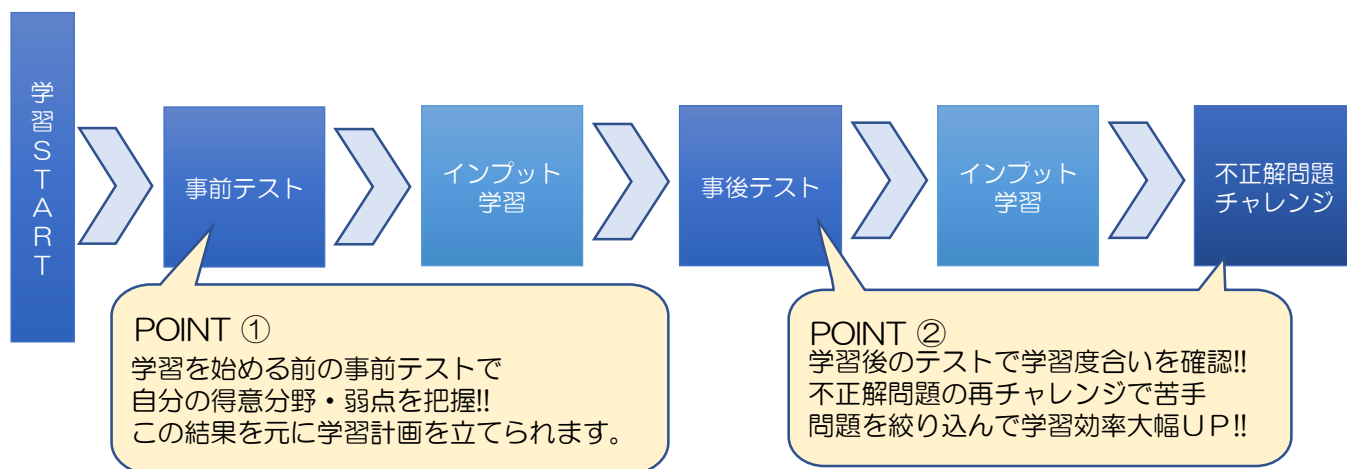
動画セミナー

動画による講師の詳細説明で、試験の解法テクニックを学ぶことが可能です。

分野別応用問題

豊富な演習問題を分野別にご用意。アウトプット学習で知識の定着を図ります。

学習の流れ



管理機能

- 全体の学習進捗把握
- 個別の成績管理
- 学習者へのメッセージ送信

Learniusの管理者アカウントで、メンバー全体の学習進捗状況や個人の強み・弱みを知ることができます。

（※強み・弱み分析は基本情報技術者、応用情報技術者のみ。）
レポートはグラフ化されており、直観的にご覧いただくことが可能です。

また、各データのCSVダウンロードも可能なので、目的にあわせてご活用ください。



専門実践教育訓練による教育訓練給付金制度

専門実践教育訓練での「教育訓練給付金」制度とは

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の被保険者※（在職者）または被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣に指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の50%がハローワークから支給されます。さらにコース修了後、資格を取得すると教育訓練費の20%が追加で支給されます。（給付金に下限金額、上限金額がございます。）

（※被保険者とは、一般被保険者および高年齢被保険者をいいます。）

アイテックの専門実践教育訓練給付金対象コース

対象コース	定価（税込）	修了時給付金	資格取得時給付金
情報処理安全確保支援士スタンダードコース 専門実践教育訓練対応 [指定番号：48191-181001-5]	47,520円	23,760円	9,504円
ネットワークスペシャリストスタンダードコース 専門実践教育訓練対応 [指定番号：48191-181002-8]	47,520円	23,760円	9,504円
ITストラテジストスタンダードコース 専門実践教育訓練対応 [指定番号：48191-181003-0]	56,160円	28,080円	11,232円

支給対象者と支給額

支給対象者 ※在職者の場合

始めて受給する場合	受講開始日において雇用保険被保険者期間が通算して2年以上であること
過去に受給したことがある場合	◆平成26年10月1日より前に受給している場合 当時の受講開始日から今回の受講開始日まで雇用保険被保険者期間が2年以上であること ◆平成26年10月1日以降に受給している場合 当時の受講開始日から今回の受講開始日まで雇用保険被保険者期間が通算して10年以上であり、前回受給日から今回受講開始日前までに10年以上経過していること

支給額 ※在職者の場合

対象コースの受講修了	受講者が支払った教育訓練費×50% ※対象コース修了認定後、1か月以内に支給申請が必要です
資格取得後	受講者が支払った教育訓練費×20% ※資格取得日翌日から1か月以内に追加分の支給申請が必要です ※失業状態でなく、受講コースの対象としている試験への合格をした場合のみ追加給付が認められます

ご利用の流れ

ハローワークでの手続き STEP1～2

※受講開始日の1ヵ月前まで

アイテックでの手続き STEP3～4

対象コースの受講 STEP5

ハローワークへ支給申請 STEP6～7

※コース修了後1ヵ月以内

専門実践教育訓練による教育訓練給付金制度

ご利用の手順

STEP1 「事業主の証明」または「ジョブ・カード」の交付

在職者は①または②を行う。

- ①「受講に関する事業主の証明」（所定の様式あり）に必要事項を記入し、事業主から証明を受ける。
- ② 訓練対応キャリアコンサルタントによるジョブ・カードの交付を受ける。

STEP2 ハローワークへ手続き ※受講開始日(eラーニングのID発行日の翌日)1か月前まで

住居を管轄するハローワークに対して必要書類を提出する

- ・ 教育訓練給付金及び教育訓練支援給付金受給資格確認票（ハローワークインターネットサービスからダウンロード）
- ・ 受講に関する事業主の証明書またはジョブ・カード（STEP1）
- ・ 本人・住居確認書類
- ・ 個人番号（マイナンバー）確認書類
- ・ 雇用保険被保険者証（雇用保険受給資格者証でも可・コピーでも可）
- ・ 教育訓練給付適用対象期間延長通知書（該当者のみ）
- ・ 写真2枚（最近の写真、正面上半身、縦3.0cm×横2.5cm）
- ・ 払渡希望金融機関の通帳またはキャッシュカード

受給資格者証交付

STEP3 アイテックサービスデスク宛てに以下の書類を郵送にてお申込みください。

- ①専門実践教育訓練給付金対象コース申込書（弊社特設ページからダウンロード）
- ②本人確認のための写真付き公的証明書の写し

【郵送先】

〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4F

株式会社アイテック サービスデスク宛 ※「教育実践給付金対応コース申込書在中」と表書きください

STEP4 電話確認、受講費用の振込

弊社サービスデスクよりお電話にて、ご本人確認・お申込みコースの確認・振込口座のご案内をいたします。受講費用の銀行振込の確認後、受講お申込みが完了となります。

※お支払方法は、銀行振り込みのみとなります。恐れ入りますが振込手数料をご負担ください。

STEP5 対象コースを受講し、修了条件^{※1}を満たしてください。 コース修了後、弊社から以下の書類を郵送いたします。

- ・ 教育給付金支給申請書
- ・ 教育訓練給付金申請書記載にあたっての注意事項
- ・ 専門実践教育訓練修了証明書
- ・ 領収書

給付金
支給申請書

修了証明書

領収書

STEP6 ハローワークへ給付金支給の手続き ※受講修了日の翌日から1か月以内

ハローワークへ以下の書類を提出する。

- ・ 教育訓練給付金受給資格者証
- ・ 教育訓練給付金支給申請書
- ・ 専門実践教育訓練修了証明書
- ・ 領収書

情報処理技術者 本試験

STEP7 ハローワークへ給付金追加支給の手続き ※資格取得日の翌日から1か月以内

資格取得したことにより支給申請する場合は資格取得を証明する書類をハローワークへ提出する。

※資格取得奨励金など企業から受講者への還付金があった場合は、その証明書も必要となります。

※1 コース修了条件 ①コース単元ごとの事前テスト・事後テストのどちらかで60%以上の得点を取得 ②午後Ⅰおよび午後Ⅱ
総まとめテストを提出 ③公開模試で合格判定D以上を取得

詳しくはサービスデスクへお問い合わせください。

情報処理技術者試験対策（合格ゼミ）



試験問題に対する見方・考え方が変わります！

- ☑ 自己学習の悩みや不安を講師の直接指導で合格への自信に変える！
- ☑ 重要ポイントを理解し、実践的な解法テクニックを習得！
- ☑ 理解しづらい内容や疑問点をその場で解消！

- ・多くの合格者を輩出しているアイテックが誇る、経験豊富な講師直伝の解説で、重要ポイントを確実に理解し、テキストだけでは学びづらい午後問題の実践的な解法テクニックを習得できます。
- ・最新の試験傾向を分析し、必須問題はもちろん、新傾向問題の解説もしっかり行います。
- ・実務経験の長い講師から、高度系の記述式問題、論述式問題の背景・捉え方を習得でき、午後試験問題に対する解法の自信が身につきます。



合格ゼミ ラインナップ

スタートダッシュ講座（FEのみ）

1日講座

★7月開催

学習スタートのタイミングで効率の良い学習のコツをプロ講師が伝授。情報処理試験初学者の方、学習方法から学びたい方にオススメの講座です。

午後対策講座

3日間講座

★8、9月開催

苦手意識の高い午後問題の解法に必要な専門知識の理解度を高め、合格点を出すための基本的な考え方と解法テクニックを学習します。

出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法を習得できます。

ST,SA,SM講座では論述問題演習と2回に分けた添削で、自己学習では難しい論文問題の解答テクニックを身に付けることができます。

※本講座では午前分野対策は行いません

直前対策講座

1日講座

★9月開催

本試験直前に、最後の追い込み学習のポイントを講師が伝授。

解答のコツを知り、問題演習をすることで実践的に学習の仕上げを行います。

重要ポイントを確実に理解し、午後試験の得点力アップを目指します。

※本講座では午前分野対策は行いません

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。

こんな方にオススメ！

- ・自己学習で疑問点が多く、プロの講師の説明が聞きたい
- ・試験対策テクニックをプロの講師から学び、短時間で合格レベルに達したい
- ・学習環境が整っている場所で、集中して学習したい
- ・少人数制の講座で、質疑応答もたくさん行いたい

合格ゼミ 助成金について

『3日間コース』は人材開発支援助成金対象コースです！

● 助成金 基本要件

＜制度利用について＞

- ①正規雇用労働者への研修であること
- ②雇用保険適用事業所の事業主であること
- ③会社都合による解雇が無いこと（研修開始日の6ヶ月前から換算）
- ④厚生労働省の定める申請書類を提出して研修を実施すること
- ⑤1コースの訓練時間が10時間以上であること

＜申請における留意事項＞

- ①企業様の事業内容や、受講者の年齢や勤続年数により、助成額が変動します。
事前によくご確認ください。
- ②1事業所が1年度内に受給できる助成額は最大1,000万円となります。

＜参考WEB＞

厚生労働省「人材開発支援助成金」について

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

● 助成金について

正規雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練等の実施を行う事業主に研修にかかる経費を助成する制度です。合格ゼミ(3日間)の講座で、この助成金が利用できます。

● アイテック助成金対象コース

【3日間講座】

3日間の合計は21時間ですので、助成金対象となります。

- ・基本情報技術者 午後対策講座
- ・応用情報技術者 テクノロジ系 午後対策講座
- ・情報処理安全確保支援士 午後対策講座
- ・ネットワークスペシャリスト 午後対策講座
- ・ITストラテジスト 午後対策講座
- ・システムアーキテクト 午後対策講座
- ・ITサービスマネージャ 午後対策講座

【スタートダッシュ講座・直前対策講座】

1日講座のみでは対象になりませんが、上記の3日間講座と合わせて頂くと助成金対象となります。

23

情報処理技術者試験対策（本試験サービス）

● 本試験当日公開！自動採点サービス



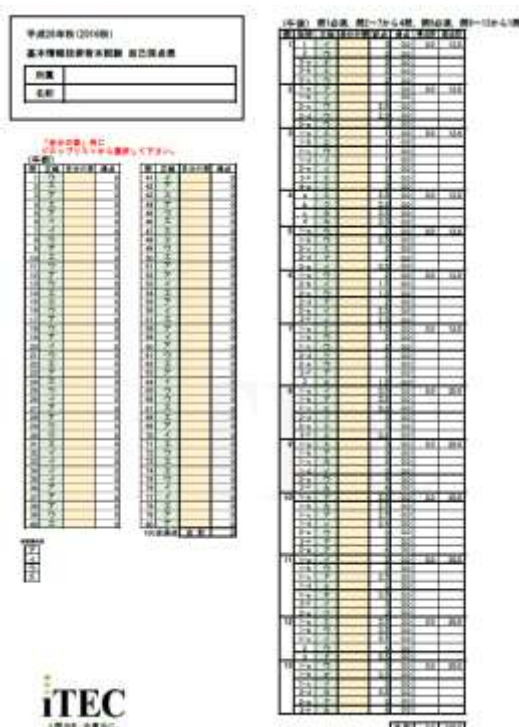
アイテックでは、本試験当日、試験センター解答発表後に自動採点サービスを公開しております。
午前試験の解答をWEB上で入力していただくことで、即時に採点され、試験結果を閲覧することができます。

「自動採点サービス」は、試験センターの解答例に基づいて採点されます。

● 解答速報

アイテックの講師陣が午後試験の問題を実際に解き、解答を掲載しております。
自動採点サービスと共に、解答を照らし合わせて答え合わせを行うことで、合格発表を待つことなく、試験結果をある程度予想することができます。

● アイテックオリジナル自己採点シート



アイテックでは、自動採点サービスに加え、独自に作成した自己採点表も公開しております。
午後問題も併せて採点できるので、合格基準点に達しているかどうか確認が可能です！！

ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



ITパスポート【IP】

★…必須課題

教材			スタンダード	プラクティス
書籍	ITパスポート 試験対策書 第3版		○	-
WEB	イントロダクション		○	○
	ITパスポートポイント集 第3版	PDF	○	○
	試験対策の進め方	動画	○	-
	分野別演習問題	企業と法務	テスト	○
	分野別演習問題	経営戦略	テスト	○
	分野別演習問題	システム戦略	テスト	○
	分野別演習問題	開発技術	テスト	○
	分野別演習問題	プロジェクトマネジメント	テスト	○
	分野別演習問題	サービスマネジメント	テスト	○
	分野別演習問題	基礎理論	テスト	○
	分野別演習問題	コンピュータシステム	テスト	○
	分野別演習問題	技術要素	テスト	○
	総まとめテスト		★	-
	総まとめテスト復習ドリル		○	○

通信教育



スタンダードコース
随時開講 6か月
販売価格（税別）：8,000円



プラクティスコース
随時開講 5か月
販売価格（税別）：6,000円



宿題メール 月～金曜日 配信（祝日含む）

1日2問(全150問)

随時配信（4か月）

販売価格（税別）：2,000円

書籍



試験対策書
刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,000円



わかりやすいIT基礎入門
刊行時期：発売中
販売価格（税別）：1,800円

模試（Web版） 随時受験



何回でも受験でき、受験結果を即時にレーダーチャートで表示。
自身の弱点が見える化できるので、弱点補強と実力チェックに最適です。
販売価格（税別）：1,500円

情報セキュリティマネジメント【SG】

★…必須課題

	教材		スタンダード
書籍	情報セキュリティマネジメント 試験対策書 第2版		○
	情報セキュリティマネジメント 予想問題集 第2版		○
WEB	イントロダクション		○
	情報セキュリティマネジメント 午前ポイント集	PDF	○
	事前テスト	重点分野、関連分野	テスト ○
	事後テスト	重点分野、関連分野	テスト ○
	午後分野別演習問題	情報セキュリティマネジメントの計画・要求事項	テスト ○
	午後分野別演習問題	情報セキュリティマネジメント運用・継続的改善	テスト ○
	本試験過去問題	テスト	○
模試	全国統一公開模試		テスト ★

通信教育



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：14,000円

宿題メール



月～金曜日 配信（祝日含む）

1日2問(全75問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：2,500円

書籍



試験対策書

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,500円



予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,500円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：3,500円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：3,500円

採点なし
販売価格（税別）：2,500円

基本情報技術者【FE】

★…必須課題

	教材		プレミアム	スタンダード	午後対策	プラクティス	
書籍	2018 基本情報技術者 午前試験対策		○	○	-	-	
	コンピュータシステムの基礎 第17版（ワークブック、解答・解説付）		○	-	-	-	
	2018 基本情報技術者 午後試験対策		○	○	○	-	
	アルゴリズムの基礎 第2版（ワークブック、解答・解説付）		○	-	○	-	
	プログラミング言語（C言語、COBOL、Java、CASLⅡ、表計算）		○	○	○	-	
	極選分析 基本情報技術者 予想問題集 第2版		○	○	○	-	
	2018春 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題 ※1		○	○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	
	基本情報技術者 午前ポイント集 第3版	PDF	○	○	-	○	
	レベル判定テスト	情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略、システム戦略	テスト	★	★	-	-
	午前試験対策 各分野別動画	動画	○	○	-	○	
	合格トレーニング	情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略、システム戦略	テスト	★	★	-	○
	計算ドリル	テスト	○	○	-	○	
	午前本試験過去問題		○	○	-	○	
	基本情報 午後試験 プログラム言語の出題のポイント集	PDF	○	○	○	○	
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題	動画	○	○	○	○	
	午後分野別演習問題	情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略、システム戦略、ソフトウェア開発（プログラミング言語）	テスト	○	○	○	○
	確認テスト	情報セキュリティ、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、ソフトウェア開発（プログラミング言語）	テスト	★	★	★	-
	午後総まとめテスト	テスト	★	★	★	○	
	午後本試験過去問題	テスト	○	○	○	○	
	模試	全国統一公開模試	テスト	★	★	★	-

※1…最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

基本情報技術者【FE】

通信教育



プレミアムコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：37,000円



午後対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：20,000円



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：29,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 20,000円
模試なし 17,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

1日2問(全150問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：3,000円

書籍



午前試験対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,400円



午後試験対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,400円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：7月上旬予定
販売価格（税別）：2,000円

※ 発売日程は変更となる場合がございます

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：3,500円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日(火) ※弊社必着
販売価格（税別）：3,500円

採点なし
販売価格（税別）：2,500円

セミナー



合格ゼミ

基本情報技術者 スタートダッシュ講座

日程（1日） 2018年7月21日（土）

時間 10：00～18：00 受講費用 16,000円（税別）



合格ゼミ

基本情報技術者 午後対策講座

日程（3日間） 【1回目】2018年8月18日（土）【2回目】9月1日（土）【3回目】9月22日（土）

時間 10：00～18：00 受講費用 40,000円（税別）



合格ゼミ

基本情報技術者 直前対策講座

日程（1日） 2018年9月29日(土)

時間 10：00～18：00 受講費用 16,980円（税別）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

基本情報技術者 午前免除対策【F E】

★…必須課題

	教材		午前免除 ＋ 午後対策	午前免除 突破	午後 対策	
書籍	2018 基本情報技術者 午前試験対策		○	○	-	
	2018 基本情報技術者 午後試験対策		○	-	○	
	アルゴリズムの基礎 第2版（ワークブック、解答・解説付）		○	-	○	
	プログラミング言語（C言語、COBOL、Java、CASLⅡ、表計算）		○	-	○	
	極選分析 基本情報技術者 予想問題集 第2版		○	-	○	
	2018春 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題 ※1		○	-	○	
WEB	イントロダクション		○	○	○	
	コンピュータシステムの基礎	電子書籍	○	○	-	
	ITストラテジの基礎	電子書籍	○	○	-	
	ITマネジメントの基礎	電子書籍	○	○	-	
	教材補足資料	電子書籍	○	○	-	
	基本情報技術者 午前ポイント集	電子書籍	○	○	-	
	基本情報技術者午前試験対策 各分野別動画		動画	○	○	-
	確認テスト	基礎理論・アルゴリズムとプログラミング、 企業活動・法務、ネットワーク、コンピュータ 構成要素・システム構成要素・ソフトウェア・ ハードウェア、データベース、セキュリティ、 システム開発技術・ソフトウェア開発管理技 術、プロジェクトマネジメント、サービスマネジ メント、システム監査、システム戦略・システム 企画、ヒューマンインタフェース・ マルチメディア、経営戦略マネジメント・ 技術戦略マネジメント・ビジネスインダストリ	テスト	★	★	-
	午前総まとめテスト		テスト	★	★	-
	基本情報 午後試験 プログラム言語の出題のポイント集		PDF	○	-	○
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題 ※2		動画	○	-	○
	午後分野別演習問題	情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、 データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、 基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェ クトマネジメント・サービスマネジメント、 経営戦略・システム戦略、ソフトウェア開発 （プログラミング言語）	テスト	○	-	○
	確認テスト	情報セキュリティ、基礎理論/データ構造及び アルゴリズム、ソフトウェア開発（プログラミン グ言語）	テスト	★	-	★
	午後総まとめテスト		テスト	★	-	★
	午後本試験過去問題		テスト	○	-	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	-	★

※1…最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

基本情報技術者 午前免除対策【F E】

通信教育



午前免除+午後対策コース

プログラム言語からアルゴリズムまで全ての出題範囲を網羅しているので、基礎の基礎からしっかり学習できます。

単品でお申し込みいただくよりお得なセットコースです。

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：38,000円



午前免除突破コース

まずは午前免除を目指す方に。修了試験までは午前の学習、修了試験合格後は午後の学習と修了試験がスケジュールを立てる上での目安になり、自己学習を計画的に進められます。

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：20,000円



午後対策コース

午前の知識がある方や、再受験者の方にオススメ。言語問題やアルゴリズムの重点的な学習に最適です。午前免除者や午前の知識がある方に。

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：20,000円

※午前免除修了試験受験料は含みません。
（全コース）

※10月の本試験の受験料は午前免除者も
通常受験と同様（5,700円）です。

午前免除制度について

認定講座を修了し、修了試験に合格することで、本試験での『基本情報技術者 午前試験』が修了認定日より1年間免除される制度です。
修了試験をクリアできれば、本試験までの残り3～4カ月は午後試験対策に集中することができます。

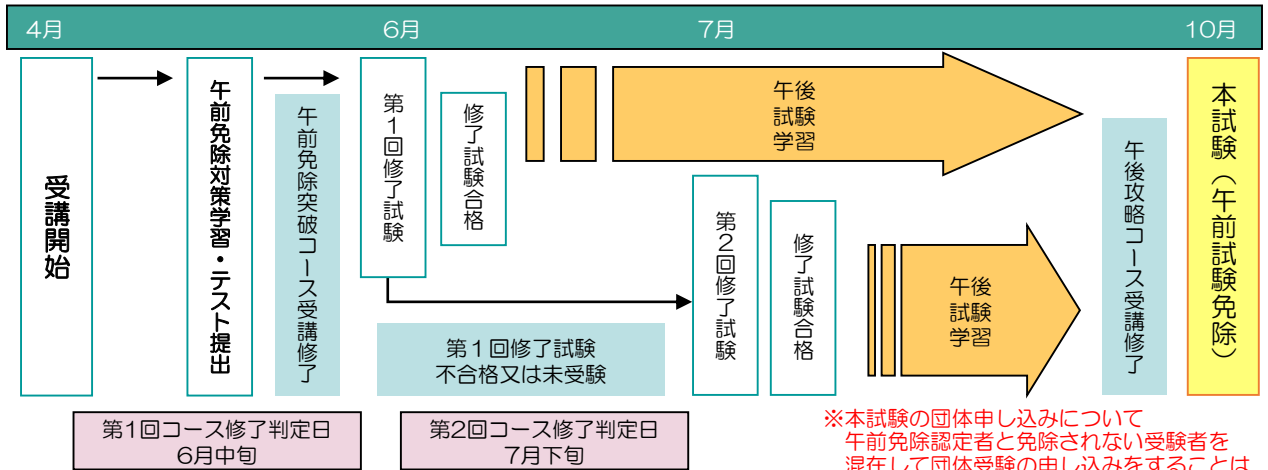
▶ 講座の修了条件

アイテックの『2018秋 基本情報技術者 午前免除コース』はIPAの認定講座です。

以下の修了条件を満たし、修了試験（別途申込）に合格すれば、本試験の午前試験が免除されます。

- ☐ 履修時間が履修時間総計の3分の2以上である75時間以上であること
- ☐ 全ての必須課題テストを受験していること
- ☐ 全ての必須課題テストの正答率が70%以上であること

スケジュール



修了試験について

- ☐ 情報処理技術者試験センターから問題提供を受け、本試験と同形式の試験を受験します。
- ☐ 試験時間・出題内容・試験レベルも、本番の午前試験と同形式です。

午前免除修了試験

試験日程	【1回目】 2018年6月10日(日) 【2回目】 2018年7月22日(日)		
時間	9:30～12:00	受講費用	1,852円（税別）
試験開催地	東京、大阪、名古屋、福岡、仙台 ※修了試験の実施会場は、後日、お知らせいたします。		

応用情報技術者【AP】

★…必須課題

	教材		プレミ アム	スタン ダード	プラク ティス	
書籍	2018 応用情報・高度共通 午前試験対策		○	○	-	
	2018 応用情報技術者 午後問題の重点対策		○	○	-	
	極選分析 応用情報技術者 予想問題集 第2版		○	○	-	
	2018春 徹底解説 応用情報技術者 本試験問題 ※1		○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ共通 ポイント集 第3版	PDF	○	○	○	
	情報科学の応用知識	PDF	○	-	-	
	コンピュータシステムの応用知識	PDF	○	-	-	
	IT技術の応用知識	PDF	○	-	-	
	システム開発技術の応用知識	PDF	○	-	-	
	レベル判定テスト	情報セキュリティ、プログラミング、 ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、 システムアーキテクチャ/組込システム開発、 情報システム開発、データベース、ネットワーク、 プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/ システム監査	テスト	★	★	-
	合格トレーニング	情報セキュリティ、プログラミング、 ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、 システムアーキテクチャ/組込システム開発、 情報システム開発、データベース、ネットワーク、 プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/ システム監査	テスト	★	★	○
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-
	午後問題ポイント解説 各分野別		PDF	○	○	○
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題		動画	○	○	○
	午後分野別演習問題	情報セキュリティ、プログラミング、 ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、 システムアーキテクチャ/組込システム開発、 情報システム開発、データベース、ネットワーク、 プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/ システム監査	テスト	○	○	○
	確認テスト	情報セキュリティ	テスト	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後総まとめテスト	提出期限：8月24日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後本試験過去問題		テスト	○	○	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	★	-

※1…最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

応用情報技術者【AP】

通信教育



プレミアムコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：37,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 22,500円
模試なし 17,000円



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：31,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】
1日2問(全150問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：3,000円

書籍



午前試験対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,700円



午後問題の重点対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,400円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,400円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：7月上旬予定
販売価格（税別）：2,800円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：6,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：6,000円

採点なし
販売価格（税別）：3,500円

セミナー



合格ゼミ

応用情報技術者 午後対策講座（テクノロジ系）

日程（3日間） 【1回目】2018年8月18日（土）【2回目】9月1日（土）【3回目】9月22日（土）

時間 10：00～18：00 受講費用 45,000円（税別）



合格ゼミ

応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント・ストラテジ系）

日程（1日） 2018年9月15日（土）

時間 10：00～18：00 受講費用 17,980円（税別）



合格ゼミ

応用情報技術者 直前対策講座（テクノロジ系）

日程（1日） 2018年9月29日（土）

時間 10：00～18：00 受講費用 18,980円（税別）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

情報処理安全確保支援士【SC】

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	プラク ティス	
書籍	2018 応用情報・高度共通午前試験対策		○	-	-	-	
	2018 情報処理安全確保支援士 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	
	セキュリティ技術の教科書		○	○	○	-	
	極選分析 情報処理安全確保支援士 予想問題集 第2版		○	○	○	-	
	2018春 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題 ※1		○	○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ共通ポイント集 第3版	PDF	○	-	-	-	
	午前Ⅰ事前テスト	テクノロジー（1）、テクノロジー（2）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	-
	午前Ⅰ事後テスト	テクノロジー（1）、テクノロジー（2）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	○
	午前Ⅱ事前テスト	ネットワーク、セキュリティ	テスト	★	★	-	-
	午前Ⅱ事後テスト	ネットワーク、セキュリティ	テスト	★	★	-	○
	レベル3 演習問題	技術要素、開発技術、 サービスマネジメント	テスト	○	○	-	-
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-	-
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題		動画	○	○	○	○
	午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	○
	午後Ⅰ総まとめテスト	提出期限：8月24日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後Ⅱ総まとめテスト	提出期限：9月21日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後本試験過去問題		テスト	○	○	○	○
	模試	全国統一公開模試	テスト	★	★	★	-

※1…最新分はコース内(本試験過去問題)に掲載

スタンダードコースは教育給付金対象です。詳しくは営業担当へお問い合わせください。

情報処理安全確保支援士【SC】

通信教育



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：44,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：36,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：41,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 17,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】
1日2問(全150問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：3,000円

【午前Ⅰ免除者向け】
1日2問(全75問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：2,500円

書籍



午前試験対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,700円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,200円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：7月上旬予定
販売価格（税別）：3,400円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：8,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日(火) ※弊社必着
販売価格（税別）：8,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

セミナー



合格ゼミ

情報処理安全確保支援士 午後対策講座

日程（3日間）

【1回目】2018年8月19日(日) 【2回目】9月2日(日) 【3回目】9月23日(日)

時間

10:00～18:00

受講費用

54,000円(税別)



合格ゼミ

情報処理安全確保支援士 直前対策講座

日程（1日）

2018年9月30日(日)

時間

10:00～18:00

受講費用

19,980円(税別)

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

ネットワークスペシャリスト【NW】

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	プラク ティス	
書籍	2018 応用情報・高度共通午前試験対策		○	-	-	-	
	2018 ネットワークスペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	
	ネットワーク技術の教科書		○	○	○	-	
	極選分析 ネットワークスペシャリスト 予想問題集 第2版		○	○	○	-	
	2018 徹底解説 ネットワークスペシャリスト 本試験問題		○	○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集 第3版	PDF	○	-	-	-	
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー（1）、テクノロジー（2）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	
	午前Ⅰ 事後テスト	テクノロジー（1）、テクノロジー（2）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	○	
	午前Ⅱ 事前テスト	ネットワーク、セキュリティ	テスト	★	★	-	
	午前Ⅱ 事後テスト	ネットワーク、セキュリティ	テスト	★	★	○	
	レベル3演習問題	コンピュータシステム、開発技術	テスト	○	○	-	
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-	
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題		動画	○	○	○	
	午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：8月24日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後Ⅱ 総まとめテスト	提出期限：9月21日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後本試験過去問題		テスト	-	-	-	○
	模試	全国統一公開模試	テスト	★	★	★	-

スタンダードコースは教育給付金対象です。詳しくは営業担当へお問い合わせください。

ネットワークスペシャリスト【NW】

通信教育



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：44,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：36,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：41,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 17,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】
1日2問(全150問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：3,000円

【午前Ⅰ免除者向け】
1日2問(全75問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：2,500円

書籍



午前試験対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,700円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：5月上旬予定
販売価格（税別）：3,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：6月下旬予定
販売価格（税別）：3,200円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：3月上旬予定
販売価格（税別）：3,400円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：8,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日(火) ※弊社必着
販売価格（税別）：8,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

セミナー



合格ゼミ

ネットワークスペシャリスト 午後対策講座

日程（3日間）

【1回目】2018年8月18日（土）【2回目】9月1日（土）【3回目】9月22日（土）

時間

10：00～18：00

受講費用

54,000円（税別）



合格ゼミ

ネットワークスペシャリスト 直前対策講座

日程（1日）

2018年9月29日(土)

時間

10：00～18：00

受講費用

19,980円（税別）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

ITストラテジスト【ST】

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	論文 対策	プラク ティス	
書籍	2018 応用情報・高度共通午前試験対策		○	-	-	-	-	
	2018 ITストラテジスト 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-	
	ITストラテジスト 論文の書き方・事例集 第5版		○	○	○	○	-	
	極選分析 ITストラテジスト 予想問題集 第2版		○	○	○	-	-	
	2018 徹底解説 ITストラテジスト 本試験問題		○	○	○	-	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集 第3版	PDF	○	-	-	-	-	
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー (1)、テクノロジー (2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	-	
	午前Ⅰ 事後テスト	テクノロジー (1)、テクノロジー (2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	○	
	高度専門 システム戦略 経営戦略と法務 第2版	第2版、 PDF	○	○	○	-	-	
	午前Ⅱ 事前テスト	システム戦略、システム企画、 経営戦略マネジメント、 ビジネスインダストリ、企業活動	テスト	★	★	-	-	
	午前Ⅱ 事後テスト	システム戦略、システム企画、 経営戦略マネジメント、 ビジネスインダストリ、企業活動	テスト	★	★	-	○	
	レベル3演習問題	技術要素、経営戦略、企業と法務	テスト	○	○	-	-	
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-	-	
	午後Ⅰ 問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、事例問題		動画	○	○	○	-	○
	午後Ⅰ 午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	-	○
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：8月24日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-	○
	午後Ⅱ 問題対策 出題のポイント		動画	○	○	○	○	○
	午後Ⅱ 午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	○	○
	午後Ⅱ 総まとめテスト （論文×2回）	提出期限 1回目：8月24日（金） 弊社必着 2回目：9月21日（金）	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後本試験過去問題		テスト	-	-	-	○	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	★	★	-	-

スタンダードコースは教育給付金対象です。詳しくは営業担当へお問い合わせください。

ITストラテジスト【ST】

通信教育



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：52,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：49,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：44,000円



論文対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 15,000円

※論文添削のみのコースもございます。
詳しくは担当営業までお問い合わせください。



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 26,500円
模試なし 17,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】
1日2問(全150問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：3,000円

【午前Ⅰ免除者向け】
1日2問(全75問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：2,500円

書籍



合格論文の書き方・事例集

刊行時期：6月下旬予定 ※画像は第4版のものです
販売価格（税別）：3,000円



極選分析 予想問題集

刊行時期：6月下旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,500円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：4月上旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：3月上旬予定
販売価格（税別）：3,500円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：10,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日(火) ※弊社必着
販売価格（税別）：10,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

セミナー



合格ゼミ

ITストラテジスト 午後対策講座

日程（3日間） 【1回目】2018年8月19日（日）【2回目】9月2日（日）【3回目】9月23日（日）

時間 10：00～18：00 受講費用 76,000円（税別）



合格ゼミ

ITストラテジスト 直前対策講座

日程（1日） 2018年9月30日(日)

時間 10：00～18：00 受講費用 19,980円（税別）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

システムアーキテクト【SA】

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	論文 対策	プラク ティス
書籍	2018 応用情報・高度共通午前試験対策		○	-	-	-	-
	2018 システムアーキテクト 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-
	システムアーキテクト 論文の書き方・事例集 第5版		○	○	○	○	-
	極選分析 システムアーキテクト 予想問題集 第2版		○	○	○	-	-
	2018 徹底解説 システムアーキテクト 本試験問題		○	○	○	-	-
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	○
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集 第3版	PDF	○	-	-	-	-
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー (1)、テクノロジー (2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	-
	午前Ⅰ 事後テスト	テクノロジー (1)、テクノロジー (2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	○
	高度専門 システム開発技術、システム戦略 第2版		PDF	○	○	○	-
	午前Ⅱ 事前テスト	システム開発技術、システム企画	テスト	★	★	-	-
	午前Ⅱ 事後テスト	システム開発技術、システム企画	テスト	★	★	-	○
	レベル3演習問題	コンピュータシステム、技術要素、 開発技術、システム戦略	テスト	○	○	-	-
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-	-
	午後Ⅰ 問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、事例問題		動画	○	○	○	-
	午後Ⅰ 午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	-
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：8月24日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後Ⅱ 問題対策 出題のポイント		動画	○	○	○	○
	午後Ⅱ 午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	○
	午後Ⅱ 総まとめテスト （論文×2回）	提出期限 1回目：8月24日（金） 弊社必着 2回目：9月21日（金）	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送
	午後本試験過去問題		テスト	-	-	-	○
	全国統一公開模試		テスト	★	★	★	-

システムアーキテクト【SA】

通信教育



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：52,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：49,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：44,000円



論文対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 15,000円

※論文添削のみのコースもございます。
詳しくは担当営業までお問い合わせください。



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 26,500円
模試なし 17,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】 1日2問(全150問)	2018年5月1日～ 販売価格（税別）：3,000円	【午前Ⅰ免除者向け】 1日2問(全75問)	2018年5月1日～ 販売価格（税別）：2,500円
--------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------

書籍



合格論文の書き方・事例集

刊行時期：6月下旬予定 ※画像は第4版のものです
販売価格（税別）：3,000円



極選分析 予想問題集

刊行時期：6月下旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,500円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：4月上旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：3月上旬予定
販売価格（税別）：3,500円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：10,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：10,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

セミナー



合格ゼミ

システムアーキテクト 午後対策講座

日程（3日間）	【1回目】2018年8月19日（日）【2回目】9月2日（日）【3回目】9月23日（日）		
時間	10：00～18：00	受講費用	76,000円（税別）



合格ゼミ

システムアーキテクト 直前対策講座

日程（1日）	2018年9月29日(土)		
時間	10：00～18：00	受講費用	19,980円（税別）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

ITサービスマネージャ【SM】

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	論文 対策	プラク ティス
書籍	2018 応用情報・高度共通午前試験対策		○	-	-	-	-
	2018 ITサービスマネージャ 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-
	ITサービスマネージャ 論文の書き方・事例集 第5版		○	○	○	○	-
	極選分析 ITサービスマネージャ 予想問題集 第2版		○	○	○	-	-
	2018 徹底解説 ITサービスマネージャ 本試験問題		○	○	○	-	-
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	○
	応用情報・高度午前Ⅰ共通ポイント集 第3版	PDF	○	-	-	-	-
	午前Ⅰ事前テスト	テクノロジー(1)、テクノロジー(2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	-
	午前Ⅰ事後テスト	テクノロジー(1)、テクノロジー(2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	○
	高度専門 プロジェクトマネジメント、 ITサービスマネジメント		PDF	○	○	○	-
	午前Ⅱ事前テスト	プロジェクトマネジメント、サービス マネジメント	テスト	★	★	-	-
	午前Ⅱ事後テスト	プロジェクトマネジメント、サービス マネジメント	テスト	★	★	-	○
	レベル3演習問題	コンピュータシステム、技術要素、 サービスマネジメント、企業と法務	テスト	○	○	-	-
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-	-
	午後Ⅰ問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、事例問題		動画	○	○	○	-
	午後Ⅰ午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	-
	午後Ⅰ総まとめテスト	提出期限：8月24日(金) ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後Ⅱ問題対策 出題のポイント		動画	○	○	○	○
	午後Ⅱ午後分野別演習問題		テスト	○	○	○	○
	午後Ⅱ総まとめテスト (論文×2回)	提出期限 1回目：8月24日(金) 弊社必着 2回目：9月21日(金)	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送
	午後本試験過去問題		テスト	-	-	-	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	★	★	-

ITサービスマネージャ【SM】

通信教育



スタンダードコース

受講期間：2018年4月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：52,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：49,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：44,000円



論文対策コース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 15,000円

※論文添削のみのコースもございます。
詳しくは担当営業までお問い合わせください。



プラクティスコース

受講期間：2018年6月開講～2018年11月末まで
販売価格（税別）：模試付き 26,500円
模試なし 17,000円



宿題メール

月～金曜日 配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】
1日2問(全150問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：3,000円

【午前Ⅰ免除者向け】
1日2問(全75問)

2018年5月1日～

販売価格（税別）：2,500円

書籍



合格論文の書き方・事例集

刊行時期：6月下旬予定 ※画像は第4版のものです
販売価格（税別）：3,000円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：4月上旬予定
販売価格（税別）：3,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：6月下旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,500円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：3月上旬予定
販売価格（税別）：3,500円

模試



会場受験

受験日：9月9日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は6月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：7月末まで
販売価格（税別）：10,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：9月11日(火)※弊社必着
販売価格（税別）：10,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

セミナー



合格ゼミ

ITサービスマネージャ 午後対策講座

日程（3日間）

【1回目】2018年8月18日（土）【2回目】9月1日（土）【3回目】9月22日（土）

時間

10：00～18：00

受講費用

76,000円（税別）



合格ゼミ

ITサービスマネージャ 直前対策講座

日程（1日）

2018年9月29日(土)

時間

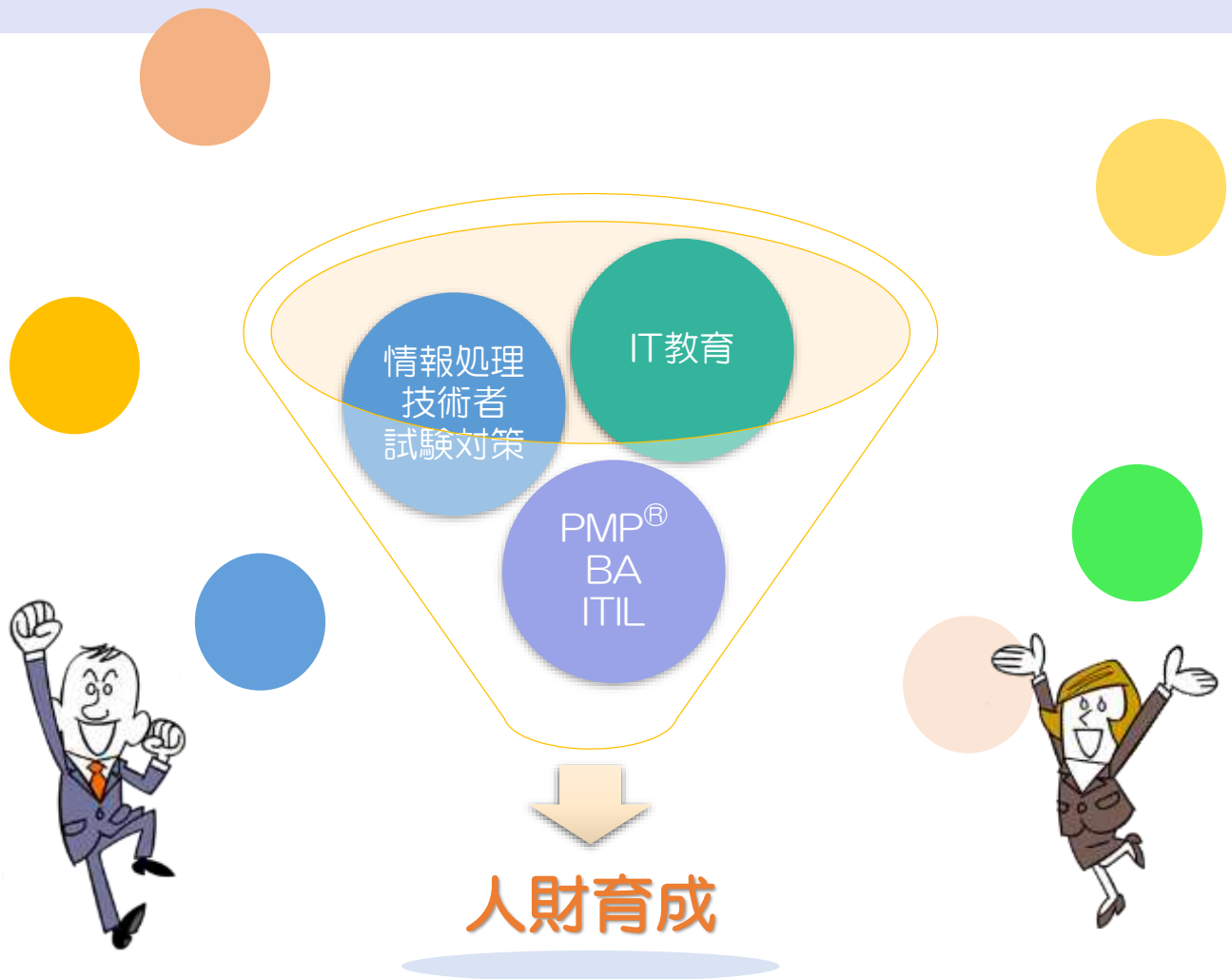
10：00～18：00

受講費用

19,980円（税別）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

PMP[®], BA, ITIL



PMP[®]
BA（ビジネスアナリシス）
実践力強化ゼミ
PRINCE2[®]
ITIL[®]
ITIL[®]上位資格
アジャイル

PMP® (プロジェクトマネジメント)

PMP®について

近年の変化の激しい経済環境においては、企業がより高い生産性や品質管理を求めようになり、プロジェクトマネジメント力の向上が企業の繁栄・存続に非常に重要であることが認識されています。PMP®試験とは、プロジェクトマネジメントに関する知識、理解度をはかることを目的とした、米国PMI (Project Management Institute) が認定する資格試験のことです。プロジェクトマネジメントについてのスキルを評価する上で、世界中で事実上の標準となっています。

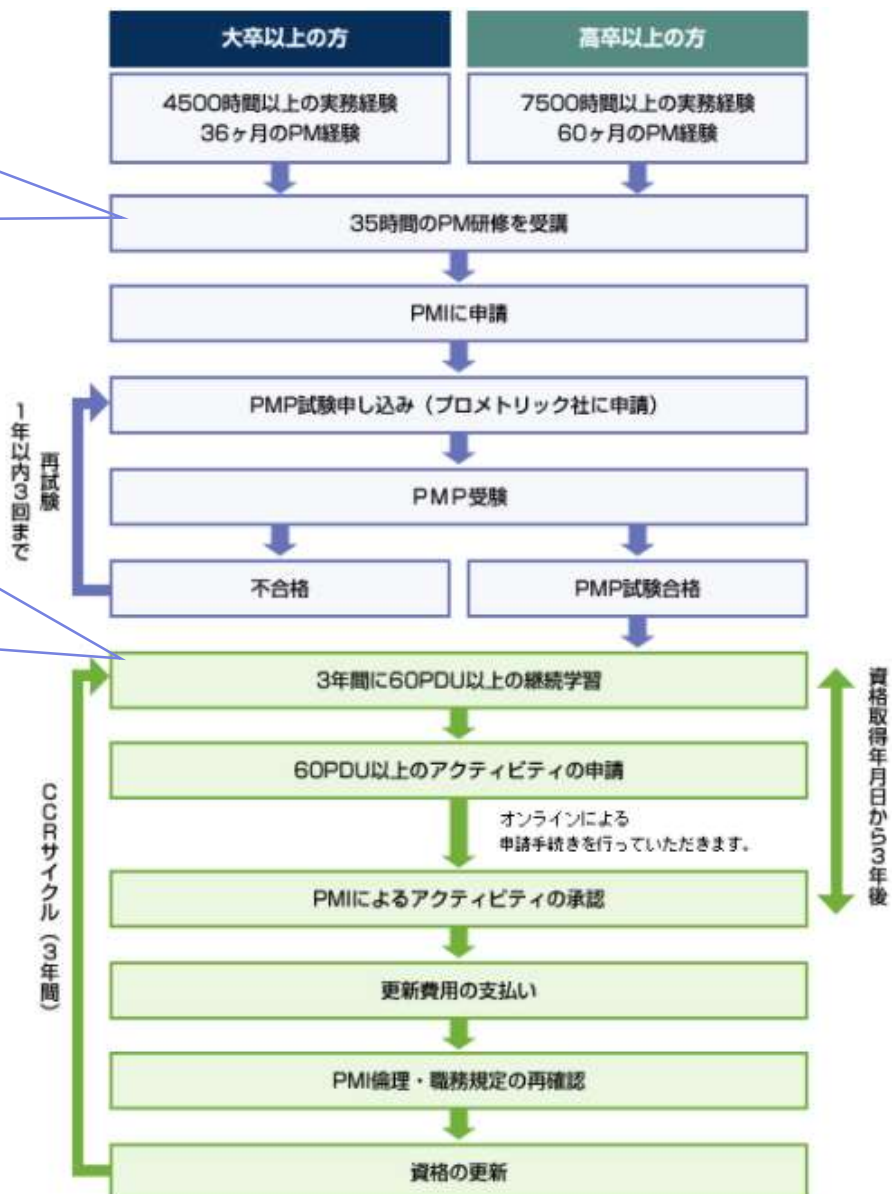
PDUについて

PDUとは、承認された学習やプロフェッショナルとしてのサービス・アクティビティを定量化する計測単位です。1PDUは1時間に相当し、1時間を越えれば0.25単位で申請することができます。教育カテゴリーが細分化され、「テクニカル」「リーダーシップ」「ストラテジー」で各8PDU取得する必要があります。

PMP®資格取得から更新の流れ

PMP®試験申し込みのために、規定時間以上の実務経験とPM経験に加え、35時間 (35Contant Hours) 以上のPM研修が必要となります。

PMP®は、試験に合格して資格保有者となった後も、継続的な教育および職務能力の育成のため、CCRサイクルに従事する必要があります。1つのコースで複数のサブカテゴリーの内容が盛り込まれているコースも対象になります。



PMP® (プロジェクトマネジメント)

アイテックのPMP®試験対策

ネット学習のPDU取得から

実務で役立つ知識を学べるセミナーまで豊富な学習教材を提供

自身の学習スタイルに合わせてeラーニング・セミナー・書籍など豊富な学習教材でPDU取得を目指せる豊富な学習方法をご提供しております。
合格に必要なテクニック満載の学習教材で、
難易度の高い資格試験取得からその後の資格更新までトータルでサポートいたします。

PMP®試験対策書



PMP®試験 合格虎の巻 第6版対応

2018年3月下旬発売予定！！

PMBOKガイド®第6版をわかりやすく丁寧に解説しており、好評をいただいております。自己学習に悩まれている方にぜひ手に取っていただきたい一冊です。

■定価(税別)：¥3,200(税別)

※ 発売日程は変更となる場合がございます
※ 定価は変更となる場合がございます



プロジェクトマネジメント リテラシ

プロジェクトとは何か、対象、技法、プロジェクトメンバーに必要な知識と能力にそれぞれ焦点をあて、概要やどのようなアプローチで理解していくかをわかりやすく解説。

■定価(税別)：¥2,700(税別)

各種 通信教育 コース

アイテックでは、**WEB受講のみでPDUが取得可能なコースをご用意。**

忙しい方もご自身のスケジュールに合わせて受講いただけます。

また、PMP®コース以外でもPDU取得可能コースをご用意しております。

＜PDU取得可能コースのある分野＞

PMP®	ビジネスアナリシス	ITIL®
ITIL®上位資格	アジャイル	PRINCE2®

セミナー

PDUを取得しながら **“実務に活かせる実践力を身に付ける”** セミナーを開催。

“既に知識をお持ちの方が、どうすれば実務で使えるのか”をとことん考え、“実務で活かせる実践力を身に付ける”に特化した講座を作りました。

アイテックの実践力強化ゼミの講師陣は経験豊富な実務経験者なので、受講生にとって本当に必要なノウハウだけを厳選してご説明いたします。

IT超上流	プロジェクト マネジメント	ITサービス マネジメント
ITイノベーション	ITビジネスカ	

PMP®（プロジェクトマネジメント）

PMP®試験対策コース 第6版対応 宿題メール付



PMBOK®第6版に対応したコースです。WEB学習と書籍にて試験で出題項目を簡潔に学習できるコースです。
※2018年3月発売予定（4月開講予定）

テクニカル
・プロジェクトマネジメント

15Contact Hours

受講期間
随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての必須テストを受験し、正答率が60%以上であること
- すべての演習課題を提出すること

35,000円（税別）

テスト名（WEB）	出題数	出題形式	制限時間
分野別テスト(プロジェクトマネジメント・フレームワーク)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクトマネージャの役割)	10	ランダム	15分
分野別テスト(プロジェクト統合マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・スコープ・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・スケジュールマネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・コスト・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト品質マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト資源マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・リスク・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト調達マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・ステークホルダー・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロフェッショナルの役割と責任)	10	ランダム	15分
分野別テスト(全分野)	20	ランダム	30分
模擬テスト	200	固定	240分

書籍・教材名	発行	備考
PMP試験合格 虎の巻・第6版対応	ITEC	各知識エリアの要点整理と確認問題、模擬テスト
PMP試験対策問題集 400題	FXLI	問題数400(英語対訳あり)別冊：解答解説

宿題メール	
1日2問（土日除く） 全150問	5月1日以降 順次配信

プロジェクトマネジメントリテラシーWBTコース



プロジェクトを成功に導くために必要なマネジメント的視点、考え方とその手法をWEBにて学習できるコースです。プロジェクトマネジメントを基礎から学びたい方にオススメです。

テクニカル
・プロジェクトマネジメント

7PDU取得可能

受講期間
随時開講 3か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての理解度確認テストの正答率が70%以上であること

24,000円（税別）

教材・課題	区分	主な項目
プロジェクトマネジメントリテラシI	WEB教材	プロジェクトとは何か ・プロジェクトの定義 ・プロジェクトライフサイクル ・プロジェクトマネジメントとリーダーの役割 ・プロジェクトの制約と適正条件選択 ・プロジェクトとは何かのまとめ プロジェクトマネジメントの対象 ・プロジェクトマネジメントの対象 ・マネジメントサイクル ・プロジェクトの成功条件 ・プロジェクトマネジメントの対象のまとめ
理解度確認テスト	WEB課題	20問
プロジェクトマネジメントリテラシII	WEB教材	プロジェクトマネジメントの技法 ・作業計画(WBS)と役割分担 ・スケジュールの計画と進捗のコントロール ・コスト（費用）の計画とコントロール ・リスクの評価と対応策の計画とコントロール ・メンバー管理と動機付け ・プロジェクト計画書の作成 ・プロジェクトマネジメントの技法のまとめ
理解度確認テスト	WEB課題	20問
プロジェクトマネジメントリテラシIII	WEB教材	プロジェクトメンバーに必要な知識と能力 ・プロジェクトメンバーに必要な知識と能力 ・プロジェクトメンバーに必要なコミュニケーション能力 ・プロジェクトメンバーに必要な情報活用能力 ・プロジェクトメンバーに必要な知識と能力のまとめ
理解度確認テスト	WEB課題	20問
最終理解度確認テスト	WEB課題	全範囲

PMP®（プロジェクトマネジメント）

プロジェクトを基盤とする情報活用戦略マネジメント PDU

プロジェクトマネージャがプロジェクト分析及び評価結果などの情報をいかに効率的に活用し、戦略の策定・見直しを行っていくかなど、戦略的マネジメントがWEB学習にて身に付けられます。

ストラテジ & ビジネスマネジメント

1 OPDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての章別確認問題を受験し、正答率が70%以上であること
- すべての演習課題を提出すること
- 修了テストを受験し、正答率が70%以上であること

25,000円（税別）

章別	学習項目	学習コンテンツ
1	企業活動の流れと情報活用戦略	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
2	組織のストラテジー分析とギャップ分析	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
3	戦略を実現するためのプログラム計画とプロジェクトの立ち上げ	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
4	費用対効果分析	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
5	環境の変化に即応するためのチェンジマネジメント	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
6	ソリューションの評価と継続的改善	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
修了テスト		

満足度 **100%**

本コースの受講をとおして、知識の習得、スキルアップすることができた。

非常にそう思う 43% / そう思う 57%

プロジェクトマネージャに求められるリーダーシップ PDU

あるべきリーダー像の明確化・チームビルディング・コミュニケーションスキル・ネゴシエーションスキルなど、プロジェクト推進に必要なリーダーシップを発揮するためのスキル、プロセスをWEB学習にて身に付けられます。

リーダーシップ

1 OPDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての章別確認問題を受験し、正答率が70%以上であること
- すべての演習課題を提出すること
- 修了テストを受験し、正答率が70%以上であること

25,000円（税別）

章別	主要学習項目(単位)	学習コンテンツ
1	プロジェクトを成功に導くリーダーシップ	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
2	チーム活性化のためのチームビルディング	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
3	メンバーとの信頼関係構築のためのコミュニケーション	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
4	合意形成のためのネゴシエーション（交渉）	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
修了テスト		

満足度 **100%**

本コースの受講をとおして、知識の習得、スキルアップすることができた。

非常にそう思う 43% / そう思う 57%

PMP® (プロジェクトマネジメント)

プロジェクトマネージャ養成コース PDU

PMP®試験対策コースとセットで学習すれば、PMP®受験申請に必要な35時間以上の学習証明の取得が可能です。プロジェクトマネジメントの考え方や、PMBOK®に対応したマネジメントスキルを身に付けるだけでなく、PMに必要な法律知識やヒューマンスキルをWEB学習にて身に付けられます。

テクニカル ・プロジェクトマネジメント

25PDU取得可能

受講対象者

- PMBOK®ベースのプロジェクトマネジメント基礎知識を習得している
- ITシステム開発プロジェクトにメンバーとして参画した経験がある方
- PMP®試験受験者でPDU取得が必要な方、PMP®資格取得者でPDU更新が目的の方

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習教材、演習課題を実施していること
- 章末問題、修了テストの正答率が70%以上であること。

48,000円（税別）

章別	主要学習項目(単元)
プロジェクトとプロジェクトマネジメント	企業活動とプロジェクト/プロジェクトマネジメントの必要性/プロジェクトマネジメントを取り巻く概念
プロジェクトの立上げ	ビジネスアナリシスと要求分析/ステークホルダ特定/プロジェクト憲章の作成
プロジェクト計画	プロジェクト計画の全体像/スコープ定義/スケジュール作成/コスト見積りと予算設定/品質計画/人的資源計画/コミュニケーション計画/調達計画/ステークホルダマネジメント計画/リスクマネジメント計画/プロジェクト計画書作成とキックオフ
プロジェクト実行	プロジェクトの実行と監視・コントロール/スコープ管理と変更管理/進捗管理/アワードバリューマネジメント/コスト管理/品質管理/要員管理/コミュニケーション管理/調達管理/ステークホルダ管理/リスク管理/プロジェクトにおけるセキュリティ
プロジェクトの終結	プロジェクトの終結
プロジェクトマネージャに求められる素養	人間関係のスキル/リーダーシップとコンフリクトマネジメント
法律に関する知識	契約関係/知的財産関係
修了テスト	25問（自己採点/添削なし）

満足度 **100%**

本コースの受講をとおして、知識の習得、スキルアップすることができた。

非常にそう思う 29% / そう思う 71%

受講者の声

アイテックのプロジェクトマネージャ養成コースは
全てのコースで高い満足度を得ております！！

プロジェクト管理の理論だけではなく、実際のプロジェクトの困難な状況が具体的に提示された課題を通じて現実の問題解決方法を学ぶことができました。

体系を学ぶ以外に、実際の経験則に基づく知識も習得できたことが大きかったです。

担当業務だけでは経験できないベンダやユーザ企業の視点もカバーされており、大変勉強になりました。

全体的に実務的な観点も多分に盛り込まれており、楽しく学習することが出来ました。

プロジェクトの進捗管理について実用的な知識を得ることが出来ました。



BA（ビジネスアナリシス）

BA 概説講座（BABOK Ver.3対応）



PDU

CDU

ビジネスアナリシスとは、適切な要求定義を行い、ITプロジェクトを成功に導くための手法です。本コースは、BABOK Ver.3に基づき、要求定義するために必応な知識体系をWEBにて学習できるコースです。

ストラテジ
・プロジェクトマネジメント

12PDU取得可能

12CDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月（標準 12時間）

修了条件

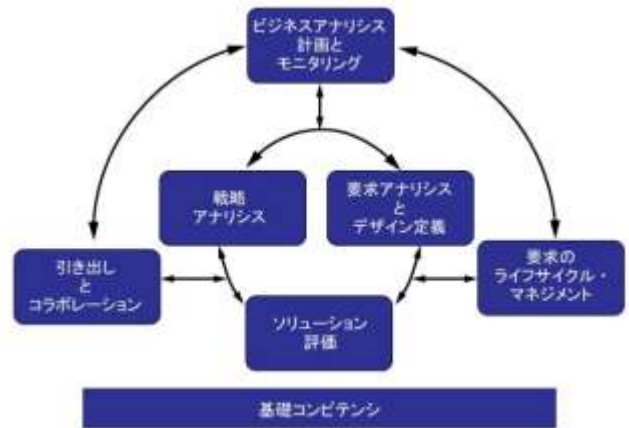
- すべてのChapterを受講していること
- 全ての確認テストを受験し、正答率が70%以上であること
- 実例演習課題を全て提出していること
- 受講期間内であること

30,000円（税別）

EEP教育プロバイダとして認定を受けており、CDU取得可能コースとして認められています。

《学習項目》

Chapter	内容
1	ビジネスアナリシスとBABOK
2	ビジネスアナリシスの計画とモニタリング
3	引き出しとコラボレーション
4	要求のライフサイクル・マネジメント
5	戦略アナリシス
6	要求アナリシスとデザイン定義
7	ソリューション評価
8	基礎コンピテンシ
9	専門視点



ビジネスアナリシス知識体系ガイド Version3.0

今注目のビジネスアナリシスの知識体系を網羅！！
課題や問題を解決するための手段をタスクとテクニックの集まりに整理してまとめたのがビジネスアナリシス知識体系ガイド（BABOK®）です。

《書籍概要》

刊行日 : 販売中
販売価格 : 9,000円(税別)
原書 : A Guide to the Business Analysis Body of Knowledge®(BABOK® Guide) Version 3.0
翻訳 : IIBA®日本支部 BABOK® v3翻訳プロジェクト
(監修:清水 千博 翻訳:溝口 真理子、依田 光江、渡部 洋子)



※本書はIIBA®日本支部の委託を受けて株式会社アイテックが販売しております。

実践力強化ゼミ



PDU

PDU取得

実務に活かせる

経験豊富な講師陣

知識をIT実務に活かせるよう、提案力の強化から人工知能の活用法まで多種多様な講座をご用意。
講座の詳細内容は、別冊カタログをぜひご覧ください。

開催時間	9：30～18：30	開催場所	アイテック会議室
受講費用	[1日講座] 45,000円（税別）		[2日間講座] 90,000円（税別）
取得PDU	[1日講座] 8 PDU		[2日間講座] 16 PDU

IT超上流

講座名	開催日程
顧客の課題を解決するビジネスアナリシス実践	2018年 6月 29日（金） / 2019年 1月 11日（金）
SEのための提案力強化実践	2018年 7月 6日（金） / 2019年 1月 25日（金）
演習で身に付ける非機能要件定義実践	2018年 7月 13日（金） / 2018年 11月 2日（金）
顧客ニーズを引き出す要求定義（BA）実践	お問合せ下さい

プロジェクトマネジメント

講座名	開催日程
失敗しない要件定義実践	2018年 7月 27日（金） / 2018年 10月 26日（金）
失敗しないリスクマネジメント実践	2018年 8月 24日（金） / 2018年 11月 16日（金）
失敗しないステークホルダーマネジメント実践	2018年 9月 28日（金） / 2018年 12月 21日（金）
SEのためのチームマネジメント実践	2018年 8月 3日（金） / 2018年 12月 7日（金）
事例で身に付けるプロジェクトマネジメント実践	お問合せ下さい（2日間講座）

ITサービスマネジメント

講座名	開催日程
ITサービスマネジメント実践（移行/運用）	2018年 9月 6日～7日 / 2019年 2月 14日～15日

ITイノベーション

講座名	開催日程
SEのための人工知能活用	2018年 7月 20日（金） / 2019年 1月 18日（金）
IoTを活用した新規事業の創出	2018年 9月 21日（金） / 2018年 11月 30日（金）

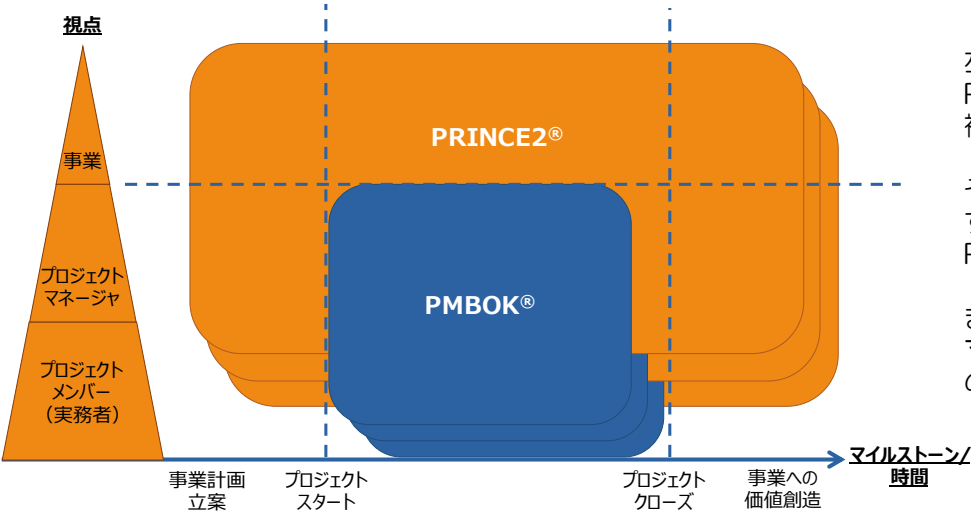
ITビジネスカ

講座名	開催日程
SEのためのロジカルライティング実践	2018年 9月 14日（金） / 2019年 2月 8日（金）
失敗しないアウトソーシング管理	お問合せ下さい

PRINCE2®

PRINCE2®(Projects IN Controlled Environments 2)とは、英国生まれのプロセスベースのプロジェクト管理手法です。
ヨーロッパと東南アジアを中心に世界中の公的部門や民間部門などさまざまなプロジェクトの管理に活用されており、プロジェクト管理のデファクトスタンダードになっています。

PMBOK®との違い



左図のとおり、PRINCE2®とPMBOK®は、お互いに補完関係にあると言えます。

そのため、PMBOK®をすでに学習された方にもPRINCE2®は役立ちます。

またプロジェクト・マネージャを指揮する立場の方の手引きとして最適です。

シナリオ別の育成ロードマップ PDU

		基礎				応用/実践	
コース名		PRINCE2 1day	PRINCE2 ファンデーション		PRINCE2 プラクティショナ	PRINCE2 Agile プラクティショナ	
シナリオ	学習タイプ	集合研修	集合研修	eラーニング	集合研修	集合研修	
資格を取得したい			●————●		●————●	●————●	
業務で使いたい (前提資格あり)					●————●	●————●	
業務で使いたい (前提資格なし)			●————●		●		
業務の参考にしたい		●————●	●		●		
業務の参考にしたい が、時間が無い		●————●		●			

次の資格をお持ちの場合、PRINCE2ファンデーション資格と同等と見なされるため、ファンデーション資格を持たずともプラクティショナコースを受けることが可能です。
プロジェクト マネジメント インスティテュート (PMI) 資格：プロジェクトマネジメント・プロフェッショナル (PMP)、サーティファイド アソシエイト イン プロジェクト マネジメント (CAPM)
国際ナショナル プロジェクト マネジメント アソシエーション 資格：IPMAレベルA® (認定プロジェクト・ディレクタ)、IPMAレベルB® (認定上級プロジェクト・マネージャ)、
IPMAレベルC® (認定プロジェクト・マネージャ)、IPMAレベルD® (プロジェクト・マネジメント認定資格者)

※コースにより価格、取得可能PDUが異なります。詳細は弊社営業担当へお問い合わせください。

アジャイル

アジャイルソフトウェア開発入門

IT開発の現場では、効率的な手法としてアジャイル開発が注目されています。1.5日間の本研修で、実践を通してながらアジャイル開発に必須となるスクラムやストーリーの概念を身に付けることが出来ます。

研修の特徴

アジャイル開発を実際にされる方にとって役立つ基礎知識をはじめ、プロジェクトの進め方に重点をおいた解説を行いながら実際に実技を実践する。

研修の受講目的

- ・アジャイルの考え方について学ぶ
- ・スクラム 概要を理解する
- ・XP原則・プラクティスを理解する
- ・アジャイル検定試験に要求される基本知識を得る

次のような方にオススメ

- ・アジャイル開発手法の基礎知識を習得したい技術者やマネージャーの方。

講座内容詳細

受講費用	80,000円（税別）/1名 （書籍＋パウチャー付き）
定員	25名
実施日	お問い合わせください
時間	1日目 10時～17時 2日目 10時～13時
場所	DAYS赤坂見附 http://www.days-akasaka.tokyo/

1日目	
アジャイル総論	XP概要
1.アジャイルとは	1.XPとは
2.アジャイルの背景	2.XPのプラクティス
3.アジャイルの登場	
スクラムとストーリー	チーム演習
1.スクラム概要	
2.ストーリーとは	
2日目	
アジャイル検定対策問題演習	
エクストリームアワーによる疑似アジャイルプロジェクト体験	

担当講師：長瀬嘉秀

1986年、東京理科大学理学部応用数学科卒業。朝日新聞社を経て、1989年、株式会社テクノロジックアートを設立。OSF(Open Software Foundation)のテクニカルコンサルタントとしてDCE(Distributed Computing Environment)関連のオープンシステムの推進を行う。OSF日本ベンダ協議会DCE技術検討委員会の主査を務める。

現在、株式会社テクノロジックアート代表取締役。UML Profile for EDOCの共同提案者、ISO/IECJTC1 SC32/WG2委員、UMLモデリング推進協議会(UMTP)監事、電子商取引推進協議会(ECOM)XML/EDI標準化調査委員。明星大学情報学部講師。中国浙江大学客員教授。著書として、『アジャイルプロジェクト管理』（共著、技術評論社）、その他多数。



アジャイル

アジャイル開発の基礎 PDU

近年、アジャイル開発をはじめとする非ウォーターフォール型開発が、俊敏かつ柔軟な対応が可能なソフトウェア開発手法として、注目されています。

PMBOK®第6版では「アジャイルへの適合」がより強化されました。

本講座では、『アジャイル開発』における基礎的な要素をWEBで学習できます。

テクニカル ・プロジェクトマネジメント

5PDU取得可能

受講期間

随時開講 3か月

修了条件

- 各テスト80%以上の正答率であること
- すべての学習教材を受講していること

18,000円（税別）

コースの特徴

音声とスライドによる解説と各章末問題で構成されたeラーニング形式の学習です。
アジャイルシステム開発の概要と基礎となる知識が習得できます。
若手SE向けの入門・開発演習の研修前の自己学習に最適です。

研修の受講目的

- ・アジャイル 考え方について学ぶ
- ・スクラム 概要を理解する
- ・XP原則・プラクティスを理解する
- ・アジャイル検定試験に要求される基本知識を得る



※eラーニングイメージ図

『アジャイル開発の基礎』eラーニングの項目

第1章 アジャイル概要

- 1-1 ソフトウェア開発
- 1-2 ソフトウェア開発における課題
- 1-3 アジャイル開発とは
- 1-4 アジャイル開発の歴史
- 1-5 アジャイルマニフェスト
- 1-6 アジャイルマニフェスト 12の原則
- 1-7 アジャイル開発の特徴
- 1-8 アジャイルのパラダイムシフト
- 1-9 アジャイル適用の効果

章末テスト 10問

第2章 アジャイルのプロセス

- 2-1 スクラムの原点
- 2-2 スクラムの精神
- 2-3 スクラム実践の基本
- 2-4 スクラムの場
- 2-5 スクラムチーム
- 2-6 スクラムのプロセス

章末テスト 10問

第3章 エンタープライズアジャイル

- 3-1 エンタープライズアジャイル
- 3-2 PMBOKとアジャイル
- 3-3 ハイブリッドアジャイル
- 3-4 事例
- 3-5 チームとコラボレーション
- 3-6 アジャイルを成功に導くスキル

章末テスト 10問

第4章 アジャイルとリーダーシップ

- 4-1 アジャイルを成功に導くリーダーシップ
- 4-2 アジャイルのリーダーシップスタイル
- 4-3 サーバントリーダーシップとは
- 4-4 サーバントリーダーシップ5つの柱
- 4-5 サーバントリーダーシップの特性
- 4-6 アジャイル開発におけるリーダーシップのあり方

章末テスト 10問

総まとめテスト 10問

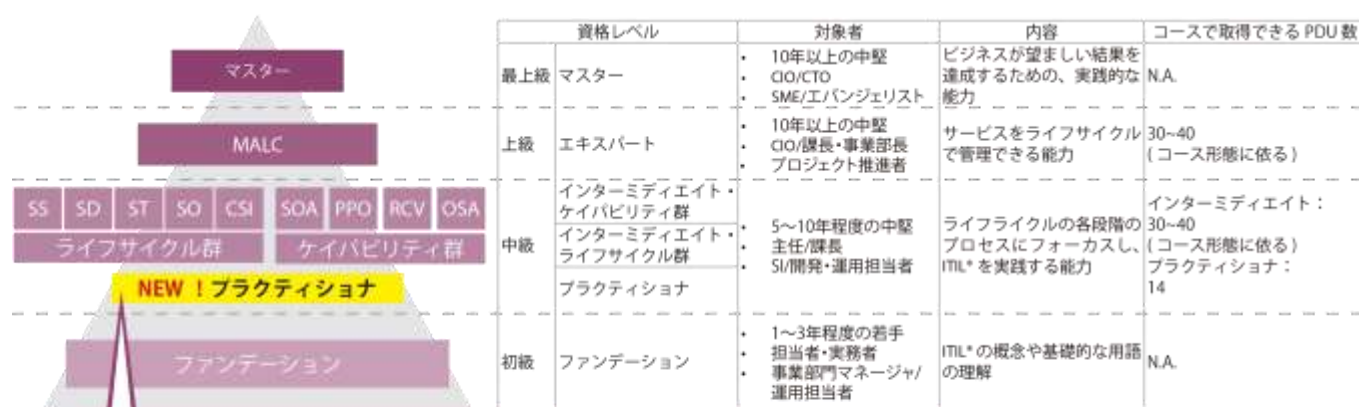
ITIL®について

1980年代後半に英国政府のOGC（Office of Government Commerce）がIT提供者に要求すべきサービス機能を整理し、手引書として開発。

現在は、ITシステムの運用や保守を効率的に管理・実践（PDCA構築）していくためのベスト・プラクティスをまとめたフレームワークとして、世界標準となっています。

先進的なITサービスマネジメント企業が、コンサルティング・サービス、教育、及びソフトウェア・ツールの基盤として採用しており、有益なフレームワークであることが実証されています。

ITIL®資格体系図



2017年5月より日本語対応が開始した新資格が登場！

2017年5月より、ITIL®の資格体系に「ITIL® プラクティショナ」が加わりました。「ITIL® 概念の理解、応用、分析の能力を証明すること」が今までの資格内容でしたが、今回の資格はより実践的な能力を問うものとなっています。

ITIL®取得で期待される効果

よくある悩み

コストがかかったり、納期が遅れたり、最近やたら問題が多発している。

属人化を解消したい。スタッフが自分なりの対処をしていて品質にバラつきが出ている。

開発部門と運用部門の引継ぎがうまくいかない。

期待される効果

システム安定運用に向けたリスク管理能力

客観的で体系的な課題抽出が出来るようになる。継続的改善の計画と実施が出来るようになる。

品質を可視化する能力

ノウハウを社内で共有できるようになる。スタッフ全員が質の高いサービスを提供できるようになる。

ITSMを継続的に提供する能力

開発部門と運用部門の相互理解が深まり連携がうまくいくようになる。

● ITIL® 2011 ファンデーションコース



本コースは、ITIL® 2011年版の日本語版に対応しており、ファンデーション試験対策のためのWEB学習と書籍をセットでご提供いたします。ITIL をこれから学びたい方にオススメです。

コースの特徴

- 演習問題はデータベースからランダム抽出。
- 理解度をより深めるため、選択肢もシャッフルされます。
- 出題領域ごとに即時採点・表示されます。
- 正答率は80%以上で合格圏内となります。

受講期間

随時開講 3か月

受講目的

- ITサービスマネジメントの目的を理解する
- ITILとその価値を理解する
- ITILが定義する各プロセスの概要を理解する

9,000円（税別）

学習内容	分野別	出題分野 全体	模擬試験
サービスマネジメント全般	5問	全体から 10問	全体から 40問
サービスストラテジ	5問		
サービスデザイン	5問		
サービスランジション	5問		
サービスオペレーション	5問		
継続的サービス改善	5問		
機能/技術	5問		

登録問題数
300問以上

● 教材『ITIL® 概要』のポイント



ITIL® 書籍 5冊の概要を図表を使って平易な文章で説明。

- ファンデーション試験（シラバス2011）を模擬した演習問題がついており、自習書として利用することもできます。
- 豊富な情報から絞り込まれたテーマは、ファンデーション試験の必修用語を網羅。
- ITILエキスパートの知識と経験に基づいており、理解すべき重要な概念がわかりやすくまとめられています。
- ITIL用語集や略語集によって、必要な情報を迅速にアクセス可能。

【コンテンツ提供】オリーブネット株式会社

ITILのノウハウを現場で活かしていますか？

アイテックでは、ITILを実際の業務で活かすために必要な能力を、講義やグループワークにより習得できるセミナーを開催しております。

➤ ITサービスマネジメント実践（移行/運用） 【16PDU取得可能】

※日程や価格などの詳細はお問い合わせください。

ITIL® 上位資格

プラクティショナ PDU

通常コース
(試験無し)

14PDU取得可能

受講期間

集合研修 2日間

110,000円 (税別)

2017年5月より日本語対応を開始した
プラクティショナルコースが登場！！

ITILプラクティショナルの主なコンセプトであるCSIアプローチを実務へ適用する方法を学習し、「組織の改善を先導できる」能力を身に付けます。理論学習と演習とを同時並行で学習できます。

取得可能PDU

リーダーシップ	ストラテジ& ビジネスマネジメント
7	7

※試験代は含まれておりません。別途試験をお申し込みください。(試験代 38,000円)

インターミディエイト / MALC PDU

通常コース
(試験付)

40PDU取得可能

受講期間

集合研修 5日間

389,000円 (税別)

5日間の集合研修を通してITIL上位の内容を学習します。
理論学習と演習とを同時並行で学習できます。

取得可能PDU

	テクニカル	リーダー	ストラテジ
SOA	10	20	10
PPO	20	10	10
RCU	10	20	10
OSA	10	10	20

ブレンドコース
(試験付)

30PDU取得可能

受講期間

eラーニング+集合研修 3日間

325,000円 (税別)

通常コースと学習内容は同じですが、eラーニングによる事前学習と、集合研修が3日間の学習時間が少し短めのコースです。

理論のインプットを事前学習で済ませている為、演習の比率が少し遅めの進行になっています。

取得可能PDU

	テクニカル	リーダー	ストラテジ
全種共通	10	10	10

お申し込み / お問い合わせ

WEBからのお申し込み

<https://www.itec.co.jp/store/>

または、下記「お問合せ」内、法人営業部までお申し付けくださいませ



法人向けお申し込みサイトについて

<https://www.itec.co.jp/inquiry>

- ・アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・一度請求、納入先などをご登録いただくと、繰返しご利用いただけます
- ・受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・お申込毎に必要な、社印の押印が不要です
- ・弊社導入法人様限定のECサイトです（予めご登録が必要です）
- ・3,000円以上（税込）ご購入の場合、送料無料
- ・ご利用をご検討されるお客様はお問合せください



お問合せ

<https://www.itec.co.jp/contact/>

または

TEL:03-6824-9001

（担当：サービスデスク 月～金（祝祭日除く）：10:00～17:00）

【法人営業部 直通】

TEL:03-6824-9007

メール: hojin@itec.co.jp



公式SNS



twitter

どこよりも早くアイテックの新商品や情報処理の最新情報をお届けします。
https://twitter.com/ITEC_shikaku



facebook

一人一人のキャリアビジョンを実現させるために一緒に考え、悩み、共に成長していける、そんなコミュニティを目指します。
<https://www.facebook.com/ITEC.Community>



blog

受験生の合格体験記など学びに役立つノウハウ満載。
<http://www.itec.co.jp/blog/>

会社概要

■商号	株式会社アイテック			
■沿革	旧株式会社クリエイティブソリューションズ		旧株式会社アイテック	
	1995年 1月	フォーバルグループのHR事業を担うべく創業	1983年 5月	「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立
	1998年 2月	業務拡大のため、オフィスを渋谷に移転	1991年 1月	「株式会社アイテック」へ商号変更
	2000年 11月	アジア人材紹介事業を開始	2013年 10月	「株式会社フォーバル（JASDAQ上場、証券コード「8275」）」の連結子会社となる
	2018年 4月	株式会社クリエイティブソリューションズと株式会社アイテックが合併し、株式会社アイテックとなる		

■資本金 80,000,000円

■取締役	代表取締役社長	加納 敏行
	取締役副社長 教育事業本部長	土元 克則
	取締役 人材事業本部長	澤田 朗
	取締役 管理本部長	久保田 善之
	取締役(非常勤)	加藤 康二
	取締役(非常勤)	行 辰哉

■事業概要 通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業
ITエンジニアの派遣事業
東南アジアにおける現地幹部候補・留学生の人材紹介

■所在地	・本社	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-17-5 シオノギ渋谷ビル11階
	人材事業本部	TEL：03-6825-5301 FAX：03-3797-3704
	・教育事業本部	〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階
		TEL：03-6824-9010 FAX：03-5795-0231
	・教育事業本部	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル15階
	西日本支社	TEL：06-6535-7420 FAX：06-6535-7421

■主要取引先

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">アマゾンジャパン合同会社アイコムシステック株式会社ＩＩＢＡ日本支部インフォメーションサービスフォース株式会社伊藤忠テクノソリューションズ株式会社NECマネジメントパートナー株式会社SCSK株式会社NTTラーニングシステムズ株式会社MS&ADシステムズ株式会社NECネットエスアイ株式会社株式会社NHKメディアテクノロジー株式会社NTTデータユニバーシティ株式会社NTTデータ アイNECソリューションイノベータ株式会社株式会社NTTドコモ株式会社大阪屋栗田株式会社OKIソフトウェア関西電力株式会社一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会株式会社クレスコKDDI株式会社国税庁NTTコムウェア株式会社株式会社さくらケーシーエス株式会社JR東日本情報システムJRAシステムサービス株式会社Sky株式会社住友林業情報システム株式会社ソフトバンク株式会社株式会社大和総研TIS株式会社TISソリューションリンク株式会社 | <ul style="list-style-type: none">株式会社トーハン東芝テックソリューションサービス株式会社株式会社東邦システムサイエンス東京海上日動システムズ株式会社東芝インフォメーションシステムズ株式会社日本出版販売株式会社株式会社西村書店株式会社日本ウィルテックソリューション日本政策金融公庫日本アイ・ビー・エム株式会社株式会社日本総合研究所株式会社日本マンパワーニッセイ情報テクノロジー株式会社日本電気通信システム株式会社株式会社日立インフォメーションアカデミー株式会社日立ハイシステム21株式会社日立産業制御ソリューションズ東日本電信電話株式会社株式会社富士通ラーニングメディア株式会社フォーバル株式会社富士ゼロックス総合教育研究所防衛省 航空幕僚監部みずほ情報総研株式会社三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社三菱電機コントロールソフトウェア株式会社一般社団法人宮城県情報サービス産業協会株式会社村田製作所株式会社ラック株式会社リクルートテクノロジーズリコーITソリューションズ株式会社ワールドビジネスセンター株式会社 |
|---|--|

等（50音順・敬称略）

